

目 次

中公新書ラクレ	171
著訳編者名索引	213
書名索引	219

# 中公新書ラクレ

## 2025年 解説目録



- この目録には、2025年4月1日現在発売中の書籍を収録しております。それ以降の新刊については、中央公論新社ホームページ (<https://www.chuko.co.jp/>) をご覧ください。
- この目録の表示価格は、2025年4月1日現在の本体価格です。また、重版の際に価格が改訂されたり、品切れとなる場合がありますことをご了承ください。
- 価格の下の数字は当該書のISBNコード978-4-12に続く7桁です。書店でのご注文にご利用ください。
- 電子書籍版については、上記の中央公論新社ホームページをご覧ください。書籍で品切れとなった作品も多数販売しています。
- 電子書籍版は主要電子書店にてお求めください。

当社刊行物の無断複製（コピー）は著作権法上での例外を除き禁じられています。また、代行業者等に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用を目的とする場合でも著作権法違反です。

L202 世界の日本人ジヨーク集

早坂 隆著

世界から憧れの眼差しが注がれる経済大国？ それとも、物真似上手のエコノミック・アニマル？ 地球各地で収集したジヨークの数々を紹介しながら、異国から見た真の日本人像を描き出す。「世界の紛争地ジヨーク集」(ラクレ124)、「世界反米ジヨーク集」(同164)に続く第三弾は、問い合わせの多かった「日本人をネタにしたもの」を満載。笑って知って、また笑う。一冊で二度おいしい本。知的なスパイスの効いた爆笑ネタを、ぜひご賞味あれ！

760円  
150202-5

L226 論文捏造

村松 秀著

科学の殿堂・ベル研究所の若きカリスマ、ヘンドリック・シェーン。彼は超電導の分野でノーベル賞に最も近いといわれた。しかし2002年、論文捏造が発覚。「サイエンス」「ネイチャー」等の科学誌をはじめ、なぜ彼の不正に気がつかなかったのか？ 欧米での現地取材、当事者のスクープ証言等によって、科学界の構造に迫る。内外のテレビ番組コンクールでトリアル受賞を果たしたNHK番組をもとにした書き下ろし。科学ジャーナリスト大賞受賞

860円  
150226-1

L309 続・世界の日本人ジヨーク集

早坂 隆著

世界のジヨークから日本人が「出演」しているものをピックアップ、海外の人たちの「日本人のイメージ」を考察して大ベストセラーとなった「世界の日本人ジヨーク集」。その待望の続編がついに登場しました。新作ジヨークには「アソウ」「マツザカ」など新たな登場人物も参戦。日本は世界からどう見られているかを「笑いながら」探り、パワアッパして読者に届けます。知恵と経験則に基づいた味わい深い至言の数々。今こそ質の良い笑いを！

760円  
150309-1

L396 あらゆる領収書は経費で落とせる

大村大次郎著

飲み代も、レジャー費もかるーくOK！ 家も車も会社に買ってもらおう!? 経理部も知らない「経費のカラクリ」をわかりやすく解説。元国税調査官が明かす、話題騒然の実践的会計テクニクとは？ 経費をうまく活用することで、コストカットにつながる。領収書を制作者は会計を制すのだ。ふだんの経費申請から、決算、確定申告にいたるまで、総務部も、営業マンも、自営業者も、経営者も、すぐに役立つ一冊。

740円  
150396-1

L400 100万人が笑った! 「世界のジヨーク集」傑作選

早坂 隆著

今こそ平成の笑いの力を！ 腹の底から笑って、不安な気持ち吹き飛ばそう。累計1000万部突破のジヨーク・シリーズ。6冊の中から、珠玉のジヨークをセレクト。笑いは社会の潤滑油となり、生きる力となる。「変に難しい理屈の本よりも、明るさがある素直に心に届くようなものを今は読みたい」という読者の声から生まれた一冊。「笑い」こそが、人類が絶望の歴史の末に見出した、最大の生きる術なのだ。「あとがき」より

760円  
150400-5

L401 大学教員採用・人事のカラクリ

櫻田大造著

大学教員になるための秘訣、裏ワザを一挙公開！ 新学部設置や、採用人事に携わり、業界の内部事情に通じた現役教員が、「探る側の論理」を明かす。給与、昇進、派閥、公募、コネ、雑務……等々の赤裸々な実態も、取材とデータをもとに公開。大学教員への就職活動の成功事例、失敗事例を数多く紹介し、採用の決め手が何なのかを検証。困理世代の定年退職で市場が動く今こそ、新たな「傾向と対策」を！

900円  
150401-2

L421 総理の器量

政治記者が見たリーダー秘話

橋本五郎著

自民党の安倍晋三以降、民主党が政権の座に就いても、総理は満足にリーダーシップを発揮できず、短期間で辞任している。歴代総理と比較して彼らにはリーダーとして何が欠けていたのか。総理の審判者等を長年務めたベテラン新聞記者が、間近で接した三木武夫以降、小泉純一郎に至るまでの政権の内政・外交・抗争の背後にあった政治理念・権謀術数・手練手管等を描き出し、国を背負うリーダーにはどのような資質が必要なのかを考える。

740円  
150421-0

L429 グローバル化時代の大学論① アメリカの大学・ニッポンの大学

TA、シラバス、授業評価

荻谷剛彦著

ひたすら改革が叫ばれ、アメリカ発の制度を取り入れてきたニッポンの大学。だが、その有効性はまだ見えず、グローバル化の荒波の中を漂流している——元東大教授で、いまオックスフォード大学で活躍する著名な教育社会学者が、新米教師の頃、いち早く警鐘を鳴らした「アメリカ大学教育体験記」から、日本の当時に変わらぬ問題点が浮かび上がる。巻末解説文・宮田由紀夫氏(L413「米国キャンパス」拜金「報告」著者)。

840円  
150429-6

L430 グローバル化時代の大学論② イギリスの大学・ニッポンの大学

カレッジ、チュートリアル、エリート教育

荻谷剛彦著

ワールドクラスの大学では、グローバルな問題を解決すべく、世界中から優秀な教員と学生を集め、人材育成に努めている。オックスフォード大学が、その先頭集団を走る秘訣は何か？ 同大学にあって、東大に欠けるものとは？ オックスフォード大学で教壇に立つ元東大教授が、中世以来の伝統的教育をつぶさに報告し、ニッポンの大学が抱える課題を検証する。巻末解説文・潮木守一氏(名古屋大学名誉教授・桜美林大学名誉教授)。

780円  
150430-2

L435 筆順のはなし

松本仁志著

その筆順、本当に「正しい」という自信はある？ 実は筆順には諸説あって、「唯一の正解」はないのだ。だからといって、筆順の知識が不要というわけでもない——本書は歴史をさかのぼって、いつ誰がどのように決めたのか、筆順をめぐるさまざまな謎について解き明かしながら、筆順のルールや指導法などをわかりやすく紹介する。教育関係者などの正しい知識を得たい人や、美しい文字を書きたい人へ。一家に一冊、目から鱗の内容。

860円  
150435-7

L462 ビジネスでいちばん大事な  
「心理学の教養」  
—脱「サラリーマン的思考」のキーワード

酒井 穰著

L465 若者と労働  
—「入社」の仕組みから解きほぐす

濱口桂一郎著

L481 ハーバード×慶應流  
交渉学入門

田村次朗著

L496 総理の覚悟

橋本五郎著

L499 マンガ  
コサインなんて人生に関係ないと  
思った人のための数学のほなし

タテノカズヒロ著

L535 本をサクサク読む技術  
—長編小説から翻訳モノまで

齋藤 孝著

L538 腰・肩・ひざは  
「ふたりで」治す  
—魔法のリセット・整体

山内英雄十島 泰三著

L543 教えて！ 校長先生  
渋谷教育学園は  
なぜ共学トップになれたのか

田村哲夫著

L551 ちっちゃな科学  
—好奇心がおおきくなる読書&教育論

かこさとし+福岡伸一著

L554 プロレスという生き方  
—平成のリングの主役たち

三田佐代子著

心理学は、もはや人材育成からマーケティングにいたるまでの中心的な話題であり、強力なパワーを持ったツールである。とりわけビジネス環境が激変して将来不安が高まる今、ポジティブに生き残るための知恵でもある。自己効力感、チェス盤の法則、新奇恐怖、ハロー効果、ビッグ・ファイブ：「人事戦略家」として名高い著者が、実務家の目線で厳選した全60語には、仕事のヒントが詰まっている。

840円  
150462-3

新卒一括採用方式、人間力だけのみの就活、ブラック企業、限定正社員、非正規雇用……様々な議論の中でもみくちゃになる若者の労働問題。日本型雇用システムの特異性とは？そして、現在発生している軋みの根本原因はどこにあるのか？日本型雇用の状況だけでなく、欧米の成功例・失敗例を織り交せて検証する。労働政策に造語の深い論客が雇用の「入口」に焦点を当てた決定版。感情論を捨て、ここから議論を始めよう。

880円  
150465-4

経験や駆け引きに頼る昔ながらの「交渉術」では「交渉力」は向上しない。交渉には「論理的思考」と「事前準備」と「信頼」が不可欠だ。ハーバード大学で「交渉学」の権威フィッシャー教授から直接学んだ著者が、問題解決に必要な「交渉学」を日本人向きにアレンジし、ビジネス現場等の豊富な実例を交えてわかりやすく解説。慶應義塾大学やMCC（丸の内シテイクャンパス）でも人気沸騰の講義を再現。学生・ビジネスマン必読！

820円  
150481-4

小泉純一郎長期政権以降、第一次安倍晋三内閣から民主党の野田佳彦にいたるまで一年程度で総理が交代することになった理由は何なのか。そして民主党はなぜわずか三年で政権を手放さざるをえなかったのか……。沖繩米軍基地移転、東日本大震災、消費税アップ等の外交・内政の重大問題への対応を中心に、日本記者クラブ賞受賞のベテラン記者が日本政治とリーダーのあり方の問題点を描き出す。

740円  
150496-8

職場や恋愛など日常シーンを舞台に、数学の美しさ、魅力を体感！ 確率、円周率、素数など義務教育の範囲から、黄金比、フィボナッチ数列といった話題まで1テーマ1話完結。初心者にもやさしい解説文つき。理系イラストレーターが贈る、数学愛あふれるコミックエッセイ。「第1話 宝くじを当てるためには【確率】」「第2話 CDと火星探査機とパロコイDの秘密【符号理論】」「第3話 円周率は3である」は悪か？【円周率】……。

820円  
150499-9

途中で挫折しない方法を、読書通の著者が教えます！登場人物がややこしい長編小説の読み方は？難解な翻訳書・学術書を読みこなすコツは？本を同時に読み進める「並行読書」、レーベル別攻略法、1000冊読める大量消化法等の齋藤メソッドが盛り沢山。コラム「よるず読書相談室」では、個別の悩み相談にも答える。ド文系のための理系本や初心者向けの歴史・経済小説などオススメも多数掲載。

760円  
150535-4

腰痛・肩こり・膝痛。これらに効果絶大の「リセット・整体」を考案したのがジャパン・ヨガ・カレッジ学長の山内氏。全ては偏った姿勢や運動の弊害で、ねじって回して「リセット」すればカラダはよみがえる！「リセットシリーズ」第二弾とある今は「ふたりで」やることで効果をアップ。さらに顔や首など、適応箇所も増加。「腰痛が！」「曲がらない指が！」と大反響を巻き起こしているメソッドを、理学博士で動物生態学者の島氏が解説。

780円  
150538-5

新設校から全国屈指の進学校へと急成長した「渋谷」。女子校を共学化する学校改革に成功した「渋谷」。東大合格者数を急増させた両校のメソッドを校長が明かす。他方、受験勉強だけに特化せず、いち早く取り組んだ海外大学進学など、グローバル化に対応した学校運営や、自由な校風で生徒の個性を開花させる学校生活、行事も紹介。人気No.1水戸麻美アナ、關莉王選手、日本マイクソフト社長ら、卒業生インタビューも充実。

900円  
150543-9

子どもが理科離れしている最大の理由は「大人が理科離れしている」からだ。ほんのちよつとの好奇心があれば、都会の中にも「小自然」が見つかるはず——90歳の人気絵本作家と、生命を探究する福岡ハカセが「真の賢さ」を考察する。おすすめの科学絵本の自薦・他薦ブックガイドや里山の魅力紹介など、子どもを伸ばすヒントが満載。NHKで放送され、話題を呼んだ番組「好奇心は無量大」の対談を収録。

800円  
150551-4

なぜ今また面白くなったのか？プロレスは幾度かの苦難を乗り越えて、いま黄金時代を迎えている。馬場・猪木の全盛期から時を経て、平成のプロレスラーは何を志し、何と戦っているのか。メジャー、インディー、女子を問わず、裏方やメディアにも光を当て、その魅力を活写。著者はプロレス専門チャンネルに開局から携わるキャスターで、現在も年間120大会以上の観戦・取材中。棚橋、中邑、飯伏、里村明衣子、和田京平らの素顔に迫る。

840円  
150554-5

L557 **人生を変える勇氣**  
—踏み出せない時のアドラー心理学

岸見一郎 著

ベストセラー「嫌われる勇氣」でアドラー心理学のブームをつくった第一人者が、あなたの悩みに応える！「陰口をいう友人」「理不尽な上司」「妻にけなされる」「嫉妬なつてない嫁」等々88の事例をもとに、アドラーの教えを机上の空論としてではなく、本当に使える実践的なものとして伝授。次の一歩を踏み出すための、劇薬がここに。さて、あなたは、これから人生をどのように選択しますか？

800円  
150557-6

L567 **マーケティングのすゝめ**  
—21世紀のマーケティングと

イノベーション

高岡浩三+フイリップ・コトララー 著

デジタル時代においてグローバルマーケットで勝つためにマーケティングが果たす役割とは何か。商品に対する消費者（顧客）の意識的な欲望だけでなく無意識な思考も追求することが21世紀型のマーケティングの重要なテーマである。現在では商品のブランド構築をあらゆるインターネットで顧客につなげeコマースでより身近になった。「より良い生活」を21世紀型マーケティングによって変化することで世界レベルの勝つための視点を提言する。

800円  
150567-5

L572 **里地里山エネルギー**  
—自立分散への挑戦

河野博子 著

風力、太陽光、小水力など自然資源を使った「小さいエネルギー」この電力で地域内の暮らしをまかなう試みの最前線に迫る。宮城県東松島市、山形県庄内町、鹿児島県鶴岡市、千葉県波田町、富山県五箇山・宇奈月温泉を事例に、「地産地消」「地方創生」は本当に可能かどうか、その夢と現実を徹底検証。著者は環境問題を長年取材してきたベテラン記者で、これまでの流れと最新状況がよくわかる。

780円  
150572-9

L576 **声優道**  
—死ぬまで「声」で食う極意

岩田光央 著

いまや「憧れる職業」となった「声優」。アニメなどの従来の仕事に加え、歌や舞台へ活躍の幅が広がった。しかしその結果として志望者が激増した一方、生計を立てられる人が激減したと、ベテラン声優の著者は警鐘を鳴らす。そこで「声優」の愛情や、声で生きていくための「極意」を伝授！著者はなぜ業界で30年以上生き残ることができたのか？これから時代の声優に求められる資質とはいったい？声優志望者30万人「必読の書」！

780円  
150576-7

L578 **逆説のスタートアップ思考**

馬田隆明 著

爆発的な成長を遂げる組織「スタートアップ」。起業を志す人が増え、新事業立ち上げに携わることが当然となった今、そこで培われた考え方はより価値があるものになった。一方、東大産学協創推進本部に所属する筆者は「日本が健全な社会を維持するために、スタートアップは不可欠」と主張する。なぜ必要なのか？なぜ大学発起業数で東大が圧倒的1位なのか？逆説的で反直感的な「スタートアップ思考」であなたも革新せよ！

900円  
150578-1

L585 **孤独のすすめ**  
—人生後半の生き方

五木寛之 著

「人生後半」を生きる知恵とは、バブルな生活をめざすのではなく、減速して生きること。「前向きに」の呪縛を捨て、無理な加速をすることはなく、精神活動は高めながらもスピードを制御する。「人生のシフトダウン」減速こそが、本来の老後ののです。そして、老いとともに訪れる「孤独」を恐れず、自分だけの貴重な時間をたしむ知恵を持てるならば、「人生後半」はより豊かに、成熟した日々となります。話題のベストセラー！！

740円  
150585-9

L586 **アドラーをじっくり読む**

岸見一郎 著

ミリオンセラー「嫌われる勇氣」のヒットを受けて、アドラー心理学の関連書が矢張り早く出版された。しかもビジネス、教育・育児など分野は多岐にわたっている。だが、一連の本の内容や、著者に直接寄せられた反響を見ると、誤解されている節が多々あるという。そこで本書は、アドラー自身の原著に立ち返る。その内容をダイジェストで紹介しながら、深い理解をめざす。アドラーの著作を多数翻訳した著者ならではの、完全アドラー読書案内。

800円  
150586-6

L587 **オックスフォードからの警鐘**  
—グローバル化時代の大学論

荻谷剛彦 著

ワールドクラスの大学は「ヒト・モノ・カネ」をグローバルに調達する競争と評価を繰り返している。水をあけられた日本は、国をあげて世界大学ランキングの上位をめざし始めた。だが、イギリスの内部事情を知る著者によれば、ランキングの目的は英米が外貨を獲得するためであり、日本はまふとまふその「民」にはまっけてあるのだという。日本の大学改革は正しいのか？真にめざすべき道は何か？彼らの違いを探り、我らの強みを分析する。

800円  
150587-3

L590 **希望の政治**  
—都民ファーストの会講義録

小池百合子 編著

希望の塾塾長・小池百合子が考える政治とは何か。その原点から今後の展望までを語り尽くした熱血講義を再現！予算のメリハリや防災対策、都市デザインなどの為すべき政策を論じ、政治家に求められる資質をわかりやすく示す。政治の本質を説き、希望のビジョンを描こうとする講義からは、大都市・東京、そして現代日本に必要な政治とリーダーシップが見えてくるだろう。日本政治の転機は今、必読の一冊。

760円  
150590-3

L598 **世代の痛み**  
—団塊ジュニアから団塊への質問状

上野千鶴子+雨宮処凛 著

親子が共倒れしないために——高度経済成長とともに年を重ねた「団塊世代」。就職氷河期定年の未婚・長寿・介護などの家族リスクが襲いかかっている。二世世代を代表する論客の二人が、私たちを取り巻く社会・経済的な現実や、見過ごされてきた「痛み」とその対策について論じ合った。この時代を心豊かに生き抜くためのヒントが満載。

820円  
150598-9

L605 新・世界の日本人ジョーク集

早坂 隆 著

シリーズ累計100万部！あの『世界の日本人ジョーク集』が帰ってきた！A.I.、観光立国、安倍マリオ……。日本をめぐる話題は事欠かない。やっぱりマジメ、やっぱり英語が下手で、曖昧で、それでもこんなに魅力的な「個性派」は他にいない！不思議な国、日本、面白き人々、日本人。異質だけれどスゴい国。世界の人々の目を通して見れば、この国の底力を再発見できるはずだ。激動の国際情勢を笑いにくるんだ一冊です。

800円  
150605-4

L614 奇跡の四国遍路

黛 まどか 著

二〇一七年四月初旬、俳人の黛まどかさんは、総行程一四〇〇キロに及ぶ四国八十八か所巡礼の旅立った。全礼所を徒歩で回る「歩き遍路」である。美しくも厳しい四国の山野を、施しを受け、ほろ切れのようになりながら歩き続ける。倒れ込むようにして到着した宿では、懸命に日記を付け、俳句を作った。次々と訪れる不思議な出来事や奇跡的な出会い。お遍路の果てに黛さんがつかんだものとは。情報学者・西垣通氏との白熱の巡礼問答を取載。

820円  
150614-6

L619 サラブレッドに「心」はあるか

楠 瀬 良 著

「今日は走りたくないなあ」「絶対調！誰にも負ける気がしない」など、レース前に馬が何を考えているかわかったら———と思ってしまう。競馬ファンが多いことでしょう。残念ながらも馬は人間の言葉を話してはくれませんが、その心理と行動に関する研究は日々進歩しています。本書では、日本一の馬博士がその成果を余すところなく紹介。「馬は何をを考えているか」という難問に迫ります。さて、サラブレッドは勝りたいと思って走っているのでしょうか？

860円  
150619-1

L620 読売新聞 朝刊一面コラム  
竹内政明の「編集手帳」傑作選

竹内政明 著

読売新聞朝刊一面コラム「編集手帳」の執筆を退いた竹内政明氏の最後のコラム集。勝った人より「負けた人」に、幸せな人より「日の当たらない人」に寄り添い、人々の心の裏にだけ入る当代きつてのコラムニストによる自選121編の「傑作選」と、ラクル未収録分30編を取録。「泣けるコラム」で多くのファンを魅了してきた竹内氏の珠玉の作品集。「編集手帳」執筆にかける思いを語った日本記者クラブ賞受賞記念講演会の講演録も収録。

920円  
150620-7

L624 日本の美德

瀬戸内寂聴+ドナルド・キーン 著

ニューヨークの古書店で『源氏物語』に魅了されて以来、日本の文化を追及しているキーンさん。法話や執筆によって日本を鼓舞しつづけている瀬戸内さん。日本の美や文学に造詣の深い二人が、今こそ「日本の心」について熱く語り合う。文豪たちとの貴重な思い出、戦争や震災後の日本への思い、そして、時代の中で変わっていく言葉、変わらない心……。ともに96歳、いつまでも夢と希望を忘れない偉人たちからのメッセージが詰まった対談集。

780円  
150624-5

L634 人生の十か条

辻 仁成 著

作家で、ミュージシャンで、一人の父、辻仁成氏。多様な活動を前に生じた想いをツイッターやWEBサイトを通じて発信している。この新書は、その辻氏が配信して反響を呼んでいる「十か条」に、書き溜めたコラムやエッセイを合流、大幅に加筆編集したもの。悩んだときや壁にぶつかったとき、あなたはどうか考え、そしてどう行動するべきか？不運、トラブル、人間関係。どんなに辛いことも、この「十か条」があれば、きっと大丈夫。

820円  
150634-4

L638 中学受験「必笑法」

おおたとしまさ 著

中学受験に「必勝法」はないが、「必笑法」ならある。第一志望合格かどうかにかかわらず、終わったあとに家族が「やってよかった」と笑顔になれるならその受験は大成功。他人と比べない、がんばりすぎない、子供を潰さない、親も成長できる中学受験のすすめ。気鋭の育児・教育ジャーナリストであり、心理カウンセラーでもある著者が、中学受験生の親の心に安らぎをもたらす「コロンブスの卵」的発想法を説く。中学受験の「新バイブル」誕生！

820円  
150638-2

L650 観光亡国論

アレックス・カー+清野由美 著

右肩上がりが増加する訪日外国人観光客。京都を初めとする観光地へキャパシティを超えた観光客が殺到したことで、交通や景観、住民環境などで多くのトラブルが生まれた状況を前に、東洋文化研究家のアレックス・カー氏は「かつての工業公害と同じ」と主張する。本書はその指摘を起点に世界の事例を盛り込み、ジャーナリスト・清野氏とともに建設的な施策を検討していく一冊。真の観光立国となるべく、目の前の観光公害を乗り越えよう！

820円  
150650-4

L651 続・孤独のすすめ

五木寛之 著

人は本来孤独を恐れるべきものだろうか。あるいは、孤独はただ避けるほうがいいのか。私は孤独の中にも、何か見いだすべきものがあるのではないかと思うのです。(中略)孤独の持つ可能性というものをいま、私たちは冷静に見つめ直すときにさしかかっているようにも感じます(本文より)。30万部のベストセラー『孤独のすすめ』、待望の続編！世に流布する「孤独論」を退ける、真の「孤独論」がここに完成した。

780円  
150651-1

L655 独学のススメ

若宮正子 著

「趣味がない」なんてしょんぼりしなくて大丈夫。「やりたいこと」の見つけ方、お教えします。何歳からでも、成長、できます。定年後はますます楽しくなります。定年後に「独学」。何プログラムを学び、世界最高齢のアプリ開発者として一躍有名に。英語のスピーチはグーグル翻訳で乗り切り、旅先で知り合った牧師さんの家を訪ねてみたり。自由気ままな84歳。毎日楽しく生きるコツは、頑張りすぎない「独学」にあります。

820円  
150655-9

L656 **ハラスメントの境界線**  
―セクハラ、パワハラに戸惑う男たち

白河桃子 著

ハラスメント対策が問われる時代。雇用する側、される側の正しい未来像とは。委縮する現場環境を是正し、個人のキャリアや企業の新しいリスクマネジメント、生産性が高く働きやすい職場づくりのために欠かさない「セクハラ、パワハラ」の意識と行動のアップデートを促す。「働き方改革の実現会議」の一員として、法改正などの議論の渦中にいる著者の実態調査と最新対策事情。「これからの働きやすい会社のかたち」を提案する。

900円  
150656-6

L659 **東京懐かし写真帖**

秋山武雄 著  
読売新聞都内版編集室 編

十五歳でカメラを手にしてから、七十年近く、家業の洋食店の仕込みが始まる前の早朝、自転車都内あちこちに出かけ撮りためたネタは数万枚にのぼる。下町の街角や庶民の日常を切りとった写真は、図らずも戦後復興、東京の変貌の記録となった。選び抜いた写真と江戸っ子の洒落な語りで、懐かしいあの時代にタイムスリップ。「平成」が幕を下ろし、二度目の東京五輪を迎えた令和の時代、ノスタルジーに浸ることのできる、格好の一冊。

1100円  
150659-7

L663 **赤ちゃんのことばを  
どう学ぶのか**

針生悦子 著

認知科学や発達心理学を研究する著者は、生後6〜18ヶ月くばりの子ども、いわゆる「赤ちゃん」研究員。「驚き反応」に着目し、人がどのようにこばを理解しているか、という言語習得のプロセスを明らかにしてきた。本書はその研究の概要を紹介しながら、これまで判明した驚くべき知見を紹介していく。そのプロセスを知れば、無垢な笑顔の裏側に隠された「努力」に驚かされると同時に、赤ちゃんへ敬意を抱くこと間違いなし！

820円  
150663-4

L666 **立て直す力**

上田紀行 著

相次ぐ企業の偽装事件、ストレスで心身を病む会社員、つづく役人の文書改竄…不適切調査、そして長すぎる老後への不安。なぜ、こんな世の中になってしまったのか？ 本書は社会のさまざまな「壁」を前に立ちつきし、苦惱を抱えて生きるすべての人に向けて書かれました。著者がフィールドワークで発見したスリランカの「悪魔威い」、偉大なる仏教思想家有志の宗教者たちの言葉などを通して、生きる哲学としての「立て直す力」を熱く提言します。

820円  
150666-5

L667 **Aー倫理**

―人工知能は「責任」をとれるのか  
西垣 通十 河島茂生 著

2045年シンギュラリティ（技術的特異点）が訪れ、AIが人間よりも正確で賢明な判断を下せるようになる、という仮説がある。では、そのような「超知性体」となったAIが人や車を犯し、自動運転車が暴走したり、監視カメラなどで集められたデータによって差別的な評価選別が行われたりしたとき、誰が責任をとるのか。そもそも、AIが人間を凌駕するという予測は正しいのか。来るべきAI社会を倫理的側面から徹底的に論じた初めての書。

860円  
150667-2

L671 **見えない戦争**  
インベジブルウォー

田中 均 著

大国主義（トランプ、習近平）、過激な主張外交（金正恩、文在寅）がポピュリズムに乗じて勢力を増す中、戦火を交えるわけではない「見えない戦争」が世界中で起きつつある。静かに迫り来る「有事」と、牙をむく為政者たちに対し、日本はなすすべがないのか？ 日米経済摩擦、日米安保協力、基地返還、北朝鮮外交―交渉によって「不可能」を可能にした。日本外交きっての戦略家が、「見えない戦争」を生きた抜くための「眼」とメソッドを伝授する。

820円  
150671-9

L677 **歴史に残る外交三賢人**  
―ビスマルク、タレーラン、ドゴール

伊藤 貫 著

冷戦後のアメリカ政府の極端な覇権戦略は破綻した。日本周囲の三独裁国（中国・ロシア・北朝鮮）は核ミサイルを増産し、インド、イラン、サウジアラビア、トルコが勢力を拡大している。歴史上、多極構造の世界を安定させるため、諸国はバランス・オブ・パワーの維持に努めてきた。聡明な頭脳と卓越した行動力をも合わせた三賢人が実践した「リアリズム外交」は、国際政治学で最も賢明な戦略論であり、日本が冷酷な世界を生きた抜く鍵となる。

880円  
150677-1

L679 **新装版 学術的に「正しい」  
若い体のつくり方**

―なぜあの人だけが老けないのか？  
谷本道哉 著

同級生なのに老けないあの人には理由があった！ 国民総肥満、定年延長が叫ばれる昨今、スリムで70歳まで働けるカラダづくりはもはや必須科目。そこで今すぐ始められる筋トレと食事術を、あの人気TV番組出演の谷本先生が徹底解説。学術的に「正しい」若返り法を伝授します。階段は使わないと大損！ 今日10分筋トレがあればあなたの人生を決める？ メタボ、ロコモ対策もこれ一冊でOK。筋肉こそ、生涯の友である！

840円  
150679-5

L681 **森光子 百歳の放浪記**

川良浩和 著

二〇二〇年五月で生誕一〇〇年となる森光子。女優としては遅咲きながら、四〇代で主役の座を射止めた『放浪記』は、上演二〇〇回を超えるロングランとなった。「日本のお母さん」として親しまれ、二〇〇九年には国民栄誉賞も受賞。本書では、浜木綿子、黒柳徹子、奈良岡朋子、石井ふく子、東山紀之、堂本光一ほか、彼女の人生に寄り添った方々にインタビューを行い、その貴重な証言から、波瀾の生涯と、舞台に立とうと続けた大女優の姿を描く。

900円  
150681-8

L682 **駅名学入門**

今尾恵介 著

「高輪ゲートウェイ」開業で一躍注目を集めた駅名。日本の駅名とは、そもそもどういうものか。その歴史の変遷から浮かび上がってくる、思えば、そして社会的・経済的・文化的背景とは。さらに「高輪ゲートウェイ」のようなキラキラ駅名はいかなる文脈から発想されるのか。駅の命名メカニズムを通して、社会構造の変化や地名との関係、さらに公共財としての意義や今後のあり方を展望する。多くの発見と知的刺激に満ちた本。

880円  
150682-5

L683 地域と繋がる大学  
— 神戸学院大学の挑戦

佐藤雅美 著

大学は震災で何を学んだか？ 一九九五年（平成七年）阪神・淡路大震災で関西地区は大きく壊滅した。震源地に一番近い大学として神戸学院大学は「社会との絆」「いのちの大切さ」を教育の指針に置き、地域コミュニティの復興に尽力した唯一の大学となった。その後、大学、産業界、自治体、地域との連携に成功。本書では、防災、ボランティアなど地域での取り組みなど具体的事例を紹介。日本の大学教育の目指す新しい方向性を問う提言書である。

880円  
150683-2

L684 新装版 「遊ぶ」が勝ち

為末 大 著

世界陸上選手権のハイドル競技で銅メダルを二度勝ち取り、オリンピックにも三度出場。引退後はスポーツと教育に関する活動を行い、ビジネスの世界に挑戦している。「走る哲学者」の原動力とは何か？「人間は遊ぶ存在である。競技生活晩年、記録が伸びず苦しかったときに出会った名著に重要なヒントがあった。世界の第一線で闘った競技生活を振り返り、「遊び」という身体感覚を言語化する。「努力が報われない」と悩む人たちへ贈る心の操縦法。

820円  
150684-9

L686 増補版  
教養としてのプログラミング講座

清水 亮 著

も言わぬ機械とコミュニケーションをとる手段、「プログラミング」。その歴史から簡単な作成、生活に役立つテクニクなどを網羅し、たった一冊でプログラミングの思考法を手に入れた。その謎に答えるため、1年かけて内田親子は往復書簡を交わします。微妙に噛み合っていないが、ところどころで弾ける父娘が往復書簡をとおして、見つけた「もの」とは？ 笑みがこぼれ、胸にしみるファミリーヒストリー。

800円  
150686-3

L690 父と娘の困難なものがたり  
街場の親子論

内田 樹＋内田るん 著

わが子への扶え、親への嫌悪。誰もが感じたことのある「親子の困難」に対し、名作家・内田樹さんが原因を解きほぐし、解決のヒントを提示します。それにしても、親子はむずかしい。その謎に答えるため、1年かけて内田親子は往復書簡を交わします。微妙に噛み合っていないが、ところどころで弾ける父娘が往復書簡をとおして、見つけた「もの」とは？ 笑みがこぼれ、胸にしみるファミリーヒストリー。

900円  
150690-0

L692 公安調査庁

情報コミュニティの新たな地殻変動  
手嶋龍一＋佐藤 優 著

公安調査庁は謎に包まれた組織だ。日頃、どんな活動をしているのか、一般にはほとんど知られていない。それもそのはず。彼らの一級のインテリジェンスによって得られた情報は、官邸をはじめ他省庁に提供され活用されるからだ。つまり公安調査庁自身が表に出ることはない。日本最弱にして最小のインテリジェンス組織の真実を、インテリジェンスの巨人2人が炙り出した。本邦初の驚きの真実も明かされる。公安調査庁から目を離すな！

840円  
150692-4

L693 ゴールドマン・サックス流  
女性社員の育て方、サックス流

— 励ました方、評価方法、伝え方 10ヶ条  
キャシー・松井 著

「どうも女性社員は使にくい」と思っているニッポンの皆様。女性社員の活用には、ちょっととしたコツがあるのです。本書は、「優秀な女性を育て、会社に着用を持ってもらい、かつパフォーマンスを上げてもらうために何をすればいいのかわか」と人知れず悩む日本全国の管理職や人事担当者のために書きました。女性社員の支援をめぐりゴールドマン・サックスが行ってきた取り組みを紹介します。御社の組織力向上の一助になれば幸いです。

820円  
150693-1

L695 回想のすすめ

— 豊潤な記憶の海へ  
五木寛之 著

不安な時代にあっても変らない資産がある。それは人間の記憶、一人ひとりの頭の中にある無尽蔵の思い出。年齢を重ねれば重ねるほど、思い出が増えていく。記憶という資産は減ることはない。輪を重ねた人ほど自分の頭の中に、無尽蔵の資産があり、その資産をもとに無限の空想、回想の荒野のなかに身を浸すことができる。これは人生においてとても豊かな時間なのではないだろうか。最近じきりに思うのだ。回想ほど贅沢なものはない。

820円  
150695-5

L696 新装版 思考の技術

— エコロジー的発想のすすめ  
立花 隆 著

新興感染症の流行と相次ぐ異常気象。生態系への介入が引き起こす「自然の逆襲」が加速化している。自然と折り合いをつけるために我々が学ばべきものは、生態学（エコロジー）の思考技術だ。組織内の食物連鎖、部下のなわばり根性を尊重せよ、「寄生者と宿主」の生存戦略、「清濁あわせ吞む」大人物が出世する……。自然の「知は仕事上の武器にもなる」「知の巨人」立花隆の思考法の根幹をなすデビュー作を復刊。「知の怪物」佐藤優氏解説。

860円  
150696-2

L698 東京レトロ写真帖

秋山武雄 著  
読売新聞都内版編集室 編

15歳でカメラを手にしてから約70年。浅草橋の洋食屋「新亭」を営むかわら、趣味で撮りためた風景写真は、東京の貴重な記録となった。下町の風物詩や、よく知られた街の昔の色が甦る。2011年12月から続く「読売新聞都内版」の「秋山武雄の懐かし写真館」から72編を選んだ、中公新書ラクレ「東京懐かし写真帖」の続編。

1100円  
150698-6

L699 たちどまって考える

ヤマザキマリ 著

パンデミックを前にあらゆるものが停滞し、動きを止めた世界。17歳でイタリアに渡り、キユーバ、ブラジル、アメリカと、世界を渡り歩いてきた著者が強制停止したい、その結果「今たちどまることが、実は私たちには必要だったのかも知れない」という想いにとどろき着いたという。混んとする毎日のなか、それでも力強く生きていくために必要なものは？ 自分の頭で考え、自分の足でボーダーを超えて。あなただけの人生を進め！

840円  
150699-3

L702 山へようこそ  
— 山小屋に爪楊枝はない

石丸謙二郎 著

「爪楊枝が、山小屋にはなぜないのだろうか?」。NHKラジオ「山カフエ」のマスターとしてもおなじみの石丸さんが、山で感じる些細な疑問の数々に答えます! 道具の選び方や、山小屋でのマナー。おすすめのストレッツ法や、大自然との触れ合い方、そして、一歩上の山の愉しみ方……。アウトドアの達人としても知られ、50年近く山登りに親しんできた著者に、よる、山へのいざない。まずは近場の山から、週末あたり登りに出かけてみませんか?

840円  
150702-0

L704 大学とオリンピック  
1912-2020

— 歴代代表の出身大学ランキング

小林哲夫 著

日本のオリンピックの歴史は大学抜きには考えられない。戦前、オリンピックの精神として貫かれたアマチュアリズムに起因し、両者の親和性は極めて高い。実現には至らなかった1940年東京大会では、構想から大学が深く関わった。戦後、企業スポーツ隆盛の時代へと移つてもなお、大学生オリンピックは不滅だ。1912年大会から2020年東京大会までを振り返り、両者の関係から浮かび上がる、大学の役割、オリンピックの意義を問う。

900円  
150704-4

L705 女子校礼讃

辛酸なめ子 著

辛酸なめ子が女子校の謎とその魅力にせまる! あの名門校の秘密の風習や、女子校生を抜くための処世術、気になる恋愛事情まで、知られざる真実をつまびらかにする。在校生へのインタビューや文化祭校内イベントへの潜入記も充実し、女子校研究の集大成。読めば女子校育ちは「あるある」と頷き、そうでない人は「そうなの?」と驚き、受験生はモチベーションがアップすること間違いなし。令和よ、これが女子校だ!

860円  
150705-1

L706 初歩からの  
シャーロック・ホームズ

北原尚彦 著

1887年、「緋色の研究」にて世に登場して以来、シャーロック・ホームズは小説、コミック、映像、ゲームなどメディアの変遷に乗り、名探偵として世界中で親しまれてきました。本書は、日本屈指の研究者がそんなホームズの人気と謎に迫り、魅力を初歩から解説します。マニアも楽しめる読み所とエピソードが満載、資料も入った永久保存版です。これから読む人には最高の入り口となり、正典60篇を読み終えた人にはその後の指針たらんことを!

880円  
150706-8

L707 その日なぜ信長は  
本能寺に泊まっていたのか

— 史談と奇譚

中村彰彦 著

織田信長が演出した「安土宗論」をへて本能寺の変が勃発した当時、京都の法華宗寺院はどのような状態になっていたのか。主家再興に奔走し非業の死をうけた山中鹿介と、毛利本家の血統を守った小早川隆景の運命を分けたものはないか。洪沢栄一から見た大久保利通と西郷隆盛に対する人物評価の違いとは——。戦国・幕末の激動期を中心に、埋もれていたエピソードを発掘し、歴史の面白さを満喫させてくれるエッセイ54篇を収録。

900円  
150707-5

L708 コロナ後の教育へ

— オックスフォードからの提唱

荻谷剛彦 著

教育改革を前提から問い直してきた論客が、コロナ後の教育像を緊急提言。オックスフォード大学で十年余り教鞭を執った今だからこそ、伝えられること——。そして二〇二〇年度は新指導要領、GIGAスクール構想、新大学共通テストなど一大転機だった。そこにコロナ禍が直撃し、オンライン化が加速。だが、文科省や経産省の構想は、格差や「知」の面から諸問題をはらむという。以前にも増して地に足を着けた論議が必要な時代に、処方箋を示す。

860円  
150708-2

L709 ゲンロン戦記

— 「知の観客」をつくる

東 浩紀 著

「敵」の論理と資本主義が支配するこの残酷な世界で、人間が自由であることは可能なのか? 「観客」「誤配」という言葉で武装し、大資本の異敵/味方の分断にあらがう、東浩紀の「生き延び」の思想。哲学とサブカルを縦横に論じた時代の寵児は、2010年、新たな知的空間の構築を目指して「ゲンロン」を立ち上げ、戦端を開く。いっけん華々しい戦績の裏にあったのは、予期せぬ失敗の連続だった。ゲンロン10年をつづるスリル満点の物語。

860円  
150709-9

L712 立花宗茂

— 戦国「最強」の武将

加来耕三 著

九州地方を中心に活躍した戦国武将、立花宗茂。島津征伐や朝鮮出兵など、激戦を重ねて生涯無敗。あの秀吉も「日本無双」と賞賛を送った。関ヶ原の戦い後に大名から浪々の身になるも、再び徳川家に取り立てられると、ついには大名として旧領復帰を果たしたというその生涯から地元では大河ドラマ化が切望されている。今回、波乱に満ちた生き方を歴史家・加来氏が独自の視点で描き出す。混沌たる今こそ、日本史「最強」宗茂に学べ!

880円  
150712-9

L713 動物園・その歴史と冒険

溝井裕一 著

人間の野望が渦巻く「夢の世界」へようこそ。動物園は、18世紀末のヨーロッパに誕生した。しかし珍種を集めて展示する「動物コレクション」は、メソポタミア文明に遡るほどの歴史をもつ。近代に入ると、西洋列強は動物を競って収集。果ては「恐竜」の捕獲や絶滅動物の復元計画も登場。異国風建築から、パノラマ、サファリ、パークやテーマ・ズー、ランドスケープ・イマージョンまでのデザインの変遷を辿り、動物園全史と驚異の冒険譚を描き出す。

920円  
150713-6

L714 大学はどこまで  
「公平」であるべきか

— 一発試験依存の罪

橋木俊詔 著

教育機会の平等・均等路線の先で混迷を極める入試改革。著者はその状況に「繕われた公平さ」に意味を超えて、「世界で通用する大学やエリートを生み出せるのか」と警鐘を鳴らす。進学率が5割を超えて、「最早エリートのための大学」ではなくなくなった大学はこの先どんな存在であるべきか? 未だ詰め込み型の「一発入試」に頼る大学に創造性ある学生を選ぶことはできるのか? 「公平」という呪縛から逃れなければ、大学に未来はない!

800円  
150714-3

L715 自由の限界  
—世界の知性21人が問う  
国家と民主主義

鶴原徹也 編

エマニュエル・トッド、ジャック・アタリ、マルクス・ガブリエル、マハティール・モハマド、エヴァール・ノア・ハリリ……。彼らは世界の激動をどう見るか。二〇一五年のシヤリド・エド事件から「イスラム国」とアメリカ、イギリスのEU離脱、トランプ米大統領と米中対立、そして二〇二〇年のコロナ禍まで、具体的な出来事を軸とした三八本のインタビューを集成。人類はどこへ向かおうとしているのか。世界の「今」と「未来」が見えてくる。

880円  
150715-0

L716 現代中国の秘密結社  
—マフィア、政党、カルトの興亡史

安田峰俊 著

天安門事件、香港デモ、新型コロナ流行、薄熙来事件、アリババ台頭、孔子学院……。激動する国家に蠢く「秘密結社」を知らないで、どうやって現代中国がわかるのか？ 清朝に起源を持つチャイニーズ・フリーメーソン「洪門」中国共産党の対外工作を担う「中国致公党」、カルト認定された最大の反共組織「法輪功」。大宅壮一ノンフィクション賞作家が、結社の行く「中国の壊し方」と「天下の取り方」に迫り、彼らの奇怪な興亡史を鮮やかに描き出す。

920円  
150716-7

L717 ビジネスパーソンのための  
「言語技術」超入門  
—プレゼン・レポート・交渉の必勝法

三森ゆりか 著

社会で真に求められるのは、論理的思考力を活用して考察し、口頭や記述で表現できる人材である。しかし「国語」の教育は受けたはずなのに、報告書が書けない、交渉も分析もできないという社会人は多い。これまで有名企業や日本サツカー協会などで「言語技術」を指導してきた著者が、社会に出てから使える本場の言語力「世界基準のコミュニケーション能力」を身につけるためのメソッドを具体的に提示。学生・ビジネスパーソン必読の二冊！

1000円  
150717-4

L718 老いる意味  
—うつ、勇気、夢

森村誠一 著

老いれば病氣もするし苦悩もする。老人性うつ病を克服した著者が社不体験を告白。だが、身体が老いても病を経験しても心は老いてしまわなくていい。老いを恐れず残された日々を自然体でいること。良いことも悪いこともすべて過去の出来事として水に流す。老いの時間を「続編」や「エピソード」ではなく「新章」にすればいい。夢は広がり、いつかになって新しいことが始められる。米寿を迎えた作家・森村誠一渾身の「老い論」の決定版。

840円  
150718-1

L719 「失敗」の日本史

本郷和人 著

メディアで引つ張りだこの東京大学史料編纂所。本郷和人先生が、「日本史×失敗」をテーマにした新書を刊行！ 元寇の原因、実は鎌倉幕府側にあった？ 生涯のライバル、上杉謙信・武田信玄ともに跡取り問題でしくじったのはなぜ？ 明智光秀重用は織田信長の失敗だと断言できる？ 日本史を彩る英雄たちの「失敗」を検証しつつ、そこからの学び、さらには「もし成功していたら」というifまで展開。失敗の中にこそ、豊かな学びはある！

860円  
150719-8

L720 世界の日本人ジヨーク集  
令和編

早坂 隆 著

累計100万部突破の定番シリーズが、令和と時を移して再登場。菅総理が就任し、トランプ大統領は退任、そして世界を覆うコロナの影響……。混迷が続く今、日本人が登場するさまざまなジヨークを土台にしながら、平成から令和への移り変わりを描く。国際社会で、存在感はあるのかなのか？ 科学技術大国は健在？ 日本人というキャラクターは、どのような「キャラ変」を遂げたのか。浮き彫りになる日本人のお国柄を、笑いとともに見直そう！

800円  
150720-4

L721 増補版 わが人生記  
—青春・政治・野球・大病

渡邊恒雄 著

詩人になりたかった幼いころ、哲学を愛した学生時代、徴兵されて苦悩し、反戦を願い、一時は共産党員になったことも。新聞記者として戦後の日本政治の修羅場を歩き続け、マスコミ界の伝説となった現在までの浮沈も波瀾も率直に記した一代記。ポピュリズムに警鐘をならし、プロ野球に鋭い提言を行うなど、著者の人生観、世界観が凝縮された戦後史の証言だ。病妻への思いを記した章などは、ふだん見せない著者の人柄があらわれる。

860円  
150721-1

L722 増補版 駆け出しマネジャーの成長論  
—7つの挑戦課題を「科学」する

中原 淳 著

突然、管理職に抜擢された！ 年上の部下、派遣社員、外国人の活用方法がわからない！ 飲みニケーションが通用しない！ プレイヤーとしても活躍しなくちゃ！ 社会は激変し、一昔前よりマネジメントは格段に難しくなった。困惑するのにも無理はない。人材育成研究と膨大な聞き取り調査を基に、社の方針の伝達方法、多様な部下の育成・活用策、他部門との調整・交渉のコツなどを具体的に助言。新任マネジャー必読！ 管理職入門の決定版だ。

900円  
150722-8

L723 「スパコン富岳」後の日本  
—科学技術立国は復活できるか

小林雅一 著

世界一に輝いた国産スーパーコンピューター「富岳」。新型コロナ対応で注目の的だが、真の実力は如何に？ 「電子立国・日本」は復活するのか？ 新技術はどんな未来社会をもたらすのか？ 莫大な国費投入に見合う成果を出せるのか？ 開発責任者や、最前線の研究者（創業、がんゲノム治療、宇宙など）、注目AI企業などに取材を重ね、米中ハイテク覇権競争（創業、がんゲノム治療、宇宙など）、注目AI企業などに取材を重ね、米中ハイテク覇権競争）争下における日本の戦略や、スパコンをしのぐ量子コンピューター開発のゆくえを展望する。

840円  
150723-5

L724 鳥取力  
—新型コロナに挑む小さな県の奮闘

平井伸治 著

鳥取県は、日本で最も小さな県である。中国地方の片田舎としか認識されず、企業誘致を提案しても苦しいされた。しかし大震災と新型コロナ感染拡大により時代の空気と価値観が変わった。鳥取を魅力的な場所と思ってもらえるようになった。新型コロナ感染症対策では、ドライブスルーのPCR検査を導入し独自の施策を展開。クラスター対策条例なども施行し感染者が、一番少ない県となった。本書では、小さな県の大きな戦いを徹底紹介する。

780円  
150724-2

L726 東京を捨てる  
— コロナ移住のリアル

澤田晃宏 著

都会の「密」な生活から脱しよう、と、地方移住への関心が高まっている。コロナ流行後に東京から兵庫県淡路島に移住した著者が、コロナ移住者や移住支援機関、新規自治体を訪ね歩き、コロナ下の人の動きを徹底取材。注目を集める地域おこし協力隊や人気就農の実態もレポートする。田舎の生活費や補助金情報、空き家の探し方から中古車の選び方まで、地方移住に関する実用的な情報を網羅し、ガイドブックとしても読める1冊だ。

860円  
150726-6

L727 「超」メモ革命  
— 個人用クラウドで、  
仕事と生活を二変させる

野口悠紀雄 著

紙片に「メモ」といったらその紙片がなくなって困ってしまった。こんな経験が誰にもあるだろう。忘れないように書きとめたりちよつとしたことを思いついて書いたりする「メモ」。本書は、そんなふつ々の「メモ」を、スマートフォンなどのデジタルデバイスを使って、気軽にクラウドにあげ、有能な個人秘書のような存在に「超」アーカイブを手に入れようという提案だ。そうすれば、情報洪水の中、来たるべき技術革新の時代を生き抜くことができる。

880円  
150727-3

L728 「定年後知的格差」時代の勉強法  
— 人生100年。  
— 大学で学び、講師で稼ぐ

櫻田大造 著

定年後に本当にコワいのは、経済格差より「知的格差」。情報を集めるだけの「受動的知的生活」から、論文・ブログを書いたり講師を務めたりする「能動的知的生活」へ転換すれば、自己承認欲も他者承認欲も満たされ、病気の予防にもなる。この方策として本書は、①大学(院)の徹底活用術、②研究法、論文執筆術、③オンライン、SNS活用術等を伝授。キャリアを活かすもよし新分野に挑むもよし。講師業や博士号さえ要しない実践マニュアル。

860円  
150728-0

L729 戦乱中国の英雄たち  
— 三国志「キングダム」、  
— 宮廷美女の中国時代劇

佐藤信弥 著

偽君子・劉備を主人公に、毒親・曹操、軍師・司馬懿、影武者・献帝らが成敗争奪する三国志。若き始皇帝・政が天下統一をめざして戦う「キングダム」。中国の歴史物の人気が原動力となり、中国時代劇がいま多くの日本人を魅了している。手に汗握る戦争物やサスペンス時代劇、美男美女の愛がせつない宮廷物やラブストーリーを参照しながら、教養としての中国史を易しく解説。英雄たちが駆け抜けた戦乱の世、虚構と史実がせめぎ合う驚きの中国への招待。

840円  
150729-7

L730 カラー版  
やってみよう! 車中泊

大橋保之 著

車の中に泊まると、なぜこんなにワクワクするんだろう? 本書では、キャンピングやクルマ旅とともに注目を浴びる、車中泊のノウハウを紹介! 快眠のための装備や便利なアイテム類、オスメの場所、知っておくべきマナー、季節ごとの対策、さらに一歩上の愉しみ方も——。旅に「フレキシブルさ」を与え、旅行の計画の幅をぐっと広げてくれる車中泊。そして中には車中泊を目的にする人も。この奥深い世界に、ぜひあなたも飛び込んでみませんか?

1100円  
150730-3

L731 どの子も違う  
— 才能を伸ばす子育て  
— 潰す子育て

中邑賢龍 著

個性が強い子どもたち。突出した才能に恵まれても、そのうちのいくらかは問題児扱いされて居場所を失い、結果として不登校などになりがちだ。そんな彼らに学びの場を提供する東大先端研「異才発掘プロジェクトROCKET」でディレクターを務めるのが著者だ。教科書も時間割もないクラスで学ぶものとは? 「成績が良ければ優秀」な時代は過ぎた? 最先端の研究の場で得られた知見を一冊に集約し、子どもたちの才能を伸ばす子育て法を伝授!

860円  
150731-0

L732 膨張GAF Aとの闘い  
— デジタル敗戦 霞が関は何をしたのか

若江雅子 著

GAF Aにデータと金が集中している。日本がそれを易々と許した一因に、にわか信じたUI法制度の不備がある。国内企業に及ぶ規制が海外勢には及ばない「一国二制度」や、EUに比べて遥かに弱い競争法やプライバシー規制、インボションを阻害する時代遅れの業法……。霞が関周辺にはそれらに気づき、抗おうとした人々がいた。本書はその闘いの記録であり、また日本を一方的なデジタル敗戦に終わらせないための処方箋でもある。

900円  
150732-7

L733 潜入・ゴミ屋敷  
— 孤立社会が生む新しい病

笹井恵里子 著

きつい、汚い、危険。この「3K」で究極の仕事、ゴミ屋敷清掃。山積みのゴミを片付けるだけでなく、ときには虫がわいている箇所に手を突っ込み、人の便や尿さえも処理しなければならぬ。誰もやりたくないが、誰かがやらなければいけない。著者は、取材記者という身分を捨て、作業員の一人として、なりふり構わず片付けにあたった。多くの惨状を目の当たりにした現場レポートと、ゴミ屋敷化する原因と治療法を追い求めたレポートジュエ。

820円  
150733-4

L736 得する会社員 損する会社員  
— 手取りを活かすお金の超基本

川部紀子 著

年功序列・終身雇用制度が崩壊し老後資金も不安視される。「幸せな老後行ききの自動エスカレーター」がない世界では、お金の知識格差が命取りに!? 本書はこれまで「お金のことは会社まかせ」だった組織人の、マネーリテラシーの底上げを目指す。講演・セミナー講師として活躍し、これまで全国3万人以上の受講者に「お金」にまつわる知識を伝えてきた著者が、社会に出る前に学校で教えてほしい「お金の基本」をわかりやすく解説する。

820円  
150736-5

L737 分断のニッポン史  
— ありえたかもしれない敗戦後論

赤上裕幸 著

災害、感染症、格差……いま各所で「分断」が叫ばれる。だが歴史を遡ると、敗戦直後には国が分割される恐れが実際にあり、分断統治や架空職記を描いた小説・マンガが人気を博してきた。敗戦ではこうした「歴史のif」反仮想の「歴史学は重要な研究」として認知されてきたが、本書は国内の研究では数少ない試みである。さらに震災等による列島分断を描いた未来小説も検証。最悪のシナリオを描いた作品群から、危機克服のヒントを学ぶ。

900円  
150737-2

L738 とがったりリーダーを育てる

—東工大「リベラルアーツ教育」10年の軌跡

池上 彰＋上田紀行＋伊藤亜紗 著

高校で文系と理系に振り分けられ、結果、理系の知識が乏しい人たちが社会を動かす官僚や政治家などになり、一方の理系学生といえば、世の中のことに無関心で、興味あることだけに取り組みがち。しかし、「これではいけない。日本のリーダーにもっと理系の人材を。」2011年、そんな思いを込めて東工大は「リベラルアーツセンター」を発足した。あれから10年。日本中から注目を浴びる東工大の挑戦のすべてを明かした。

820円  
150738-9

L739 親が子供に教える 一生お金に苦労しない12の方法

萩原博子 著

社会の変化のスピードは速くなり、一生懸命働いてさえいれば食べていける時代は終わりました。求められるのは自分自身の判断でお金と上手に付き合っていくこと。そのための「基本のキ」を教えることこそ、親が子供に対してできる最高の贈り物です。普段のくらしの中で率直にお金の話をすれば、子供も自然と知識が身につくもの。学校では教えてもらえないお金の「常識」について、本書を参考に子供とたくさん話をしてください。

820円  
150739-6

L740 教育論の新常識

—格差・学力・政策・未来

松岡亮二 編著

入試改革はどうなっているのか？ 今後の鍵を握るデジタル化の功罪は？ いま注目の20のキーワード（GIGAスクール、子どもの貧困、ジェンダー、九月入学等）をわかりやすく解説。編著者の松岡氏は、研究が「教育の実態を俯瞰的に捉えた数少ない正攻法」（出口治明氏）と評される、「2022年日本を動かす21人」（『文藝春秋』）のひとつ。ベストセラー「学力」の経済学」の中室敦子氏、文部科学省の現役官僚ら総勢22名の英知を集結。

960円  
150740-2

L741 東京23区×格差と階級

橋本健二 著

年収1000万円以上の専門・管理職たちと、年収200万円未満の非正規労働者たち。西側ほど高く、東へいくに従い低くなる年収——いつの間にか、23区に住む人々の格差はここまで拡大していた！ 23区の1人あたり課税対象所得額の推移、都心3区の平均世帯年収推定値、「下町」の自営業業者比率など……「国勢調査」「住宅・土地統計調査」などのデータをもとに80点もの図表を掲載。23区の空間構造をビジュアル化する。

920円  
150741-9

L742 遺伝子命名物語

—名前に秘められた生物学のドラマ

坪子理美＋石井健一 著

私たちの生命を支える多種多様な遺伝子。その一つ一つに名前がついていることをご存知だろうか。数字とアルファベットを組み合わせた実務的な名前もあれば、「ムサシ」「ファン・ゴッホ」「マージャン」「アイム・ノット・デッド・イエット」など、ユーモアあふれる名前もある。遺伝子の名前を入り口に、発見者となった人々のドラマを覗いてみよう。新発見を目指して日夜鏡を削る生命科学研究の現場の空気と研究者たちの姿を伝えたい。

900円  
150742-6

L743 児童養護施設施設長 殺害事件

—児童福祉制度の狭間に落ちた「子ども」たちの悲鳴

大藪謙介＋間野まりえ 著

虐待を受けた子ども、身寄りのない子どもたちが暮らす児童養護施設。2019年、児童養護施設の元入所者が、誰よりも自分に救いの手を差し伸べた施設長を殺害。不可解な事件の背景には児童福祉制度の構造的な問題があった。どんな境遇に生まれようが、子どもには等しく未来があるはずだ。そんな思いで筆者は立ち上がった。NHK総合「事件の涙 未来を見せたかった」児童養護施設長殺害事件」をもとに執筆した渾身のルポルタージュ。

860円  
150743-3

L744 NETFLIX 戦略と流儀

長谷川朋子 著

映像業界の異端児は、どこへ向かうのか——。ネットファースト展開というビジネスモデルでエンターテインメント業界に風穴を開け、既存の慣習を壊しながら驚異的な成長を遂げている、米動画配信大手Netflix。『ハウス・オブ・カード』の成功から、2019年には『ROMA/ローマ』でアカデミー賞を受賞。日本でも『全裸監督』や『愛の不時着』で話題をさらった。ヒット作を生み続ける彼らの、全貌と裏面に迫る。

820円  
150744-0

L745 パンツを脱いじやう 子どもたち

—発達と放課後の性

坂爪真吾 著

いきなり脱いで自慰をはじめた、突然ズボンを下ろして性器を見せる、コンビニのトイレで射精している……。障害のある子どもや発達に特性のある子どもが通う「放課後等デイサービス」。その現場で問題になっているのが、子どもたちの性に関するトラブルだ。長年障害者の性問題に取り組んできた著者が、放課後等デイサービスの現場の声を集め、障害のある子どもたちそして私たちが自分自身や他人の性とうまく向き合っていくための方策を探る。

900円  
150745-7

L746 楽しい孤独 小林一茶はなぜ辞世の句を 詠まなかつたのか

大谷弘至 著

老が身の値ぶみをさるるけさの春 一茶 一人住まいの貧しい老人である自分は価値のない存在としてみられている……一茶は、そんな世間の冷酷な視線ですら面白がり俳句にしています。本書は、一茶の生涯をたどり、彼が造した俳句を味わいながら、つらいことばかりが多い人生と向き合い、世間という荒波の中でどのように暮らしていけばよいのか、生き生きと探る旅のガイドブックのようなものかもしれません。

900円  
150746-4

L747 辛酸なめ子の独断！ 流行大全

辛酸なめ子 著

「アイス・バケツ・チャレンジ」「YouTube」「プレミアムフライデー」「びえん」「うんこ漢字ドリル」「さんねんないきもの」「KONMARI」……。経済・社会風俗・科学・芸能、あらゆるジャンルを読み解くキーワードを、辛酸なめ子が華麗に分析。徹底した取材とフィールドワークにより流行の真実の姿が見えてくる（かもしれない）、現代を生きぬくための必読書。イラスト多数でたっぷり250語収録。分厚い新書で恐れ入ります！

1200円  
150747-1

## L748 中国「コロナ封じ」の虚実

— デジタル監視は  
14億人を統制できるか

高口康太著

中国が権威主義体制のもと、いち早く「コロナ封じ込め」に成功したことは、日本で民主主義体制への懐疑さえ生じさせた。だが、中国の本質は「上に政策あれば下に対策あり」と言われる「デマ大国」であり、ゲテモノ食ひとつすら取り締まらない。宿年の課題を克服するためのツールが、本書が検証するデジタル・監視・大動員なのだ。習近平体制のもと「幸福な監視国家」から「健康帝国」へと突き進む中国の深層を、気鋭のジャーナリストが探る。

840円  
150748-8

## L749 「命」の相談室

— 僕が10年間少年院に通って考えたこと

ゴルゴ松本著

「命」などの漢字キヤグでお茶の間の人気者となったお笑いコンビ・TIMのゴルゴ松本。彼は二〇一一年から現在までの十年間、全国各地の少年院を中心に漢字の知識を通して人生について語るボランティア活動「命の授業」を行ってきた。長きにわたり若者の人生に寄り添い続けてきた著者が、生き方に惑う人たちの悩みに答え、生きつらい時代を楽しく生きるヒントを与える、令和版「命の授業」。巻末に俳優・武田鉄矢氏との特別対談を収録。

820円  
150749-5

## L750 なぜ人に会うのはつらいのか

— メンタルをすり減らさない38のヒント

斎藤 環＋佐藤 優著

「会ったほうが、話が早い」のはなぜか。それは、会うことが「暴力」だからだ。人に会うとしんどいのは、予想外の展開があって自分の思い通りにならないからだ。それでも、人は人に会わなければ始まらない。自分ひとりで自分の内面をほじくり返しても「欲望」が維持できず、生きる力がわかないからだ。コロナ禍が明らかにした驚きの人間関係から、しんどい毎日を楽にする38のヒントをメンタルの達人二人が導き出す。

860円  
150750-1

## L751 イケズな東京

— 150年の良い遺産、ダメな遺産

井上章一＋青木 淳著

コロナ禍で一段と東京一極集中の是正が叫ばれているが、事はそう単純ではないと井上氏。私たちの東京への思いは複雑で、長尺の歴史から捉える必要がある。その、京都から東京に天皇が移り住んだ時代まで遡って、『京都きらい』の井上氏に対するのは、二都を往復する気鋭の建築家・青木氏。度々の東京五輪と大阪万博など、古今東西の都市開発のレガシーについて論じ合う。話題はGHQ、ナチスから黒川紀章、ゴジラ 寅さんまで縦横無尽。

840円  
150751-8

## L752 炎上社会を考える

— 自衛警察から  
キャンセルカルチャーまで

伊藤昌亮著

インターネットやSNSを中心に沸き起こる、尽きることのない分断・衝突・ぶつかり合い。「炎上」という現象をかくも夥しく呼び起こしてしまう今日の社会、すなわち「炎上社会」は、どんな対立構造を持ち、いかなる紛争状況を抱えているのか。また、その背景にはどんな社会構造があり、時代状況があるのか。本書の意図は、炎上社会の成り立ちを分析し、炎上という現象の社会的な意味と文脈を明らかにすることである。

840円  
150752-5

## L753 エリートと教養

— ポストコロナの日本考

村上陽一郎著

政治家は「言葉の力」で人々の共感を醸成できるのか？ 専門家は学知を社会にどのように届けるべきか？ — 不信感と反感が渦巻く今こそ、エリートの真価が試されている。そこで改めて教養とは何か、エリートの条件とは何か、根本から本質を問うた。政治、日本語、音楽、生命……文理の枠に収まらない多角的な切り口から、リベラル・アーツとは異なる「教養」の本質をあぶりだす。「ポスト大流行」の著者、科学史・文明史の碩学からのメッセージ。

860円  
150753-2

## L754 裏切り者は顔に出る

— 上司、顧客、家族のホンネは  
「表情」から読み解ける

清水建二著

大人しかった男性が、突如として暴力をふるう。「大丈夫です」と言っていた部下が、急に退職する。実は、その兆兆はすべて顔に表れていた！ 幸福、軽蔑、嫌悪、怒り、悲しみ、驚き、そして恐怖。こうした感情は、国や文化を問わず、いつでも、誰にでも、同じ表情として顔に生じる。「表情分析」スキルは、米軍、FBI、CIAでも駆使されている科学的な技術だ。その真髄を、犯罪捜査にも協力してきた著者が披露する。

860円  
150754-9

## L755 メタ認知

— あなたの頭はもつとよくなる

三宮真智子著

頭の上さとは何か？ その答えの鍵となるのが、「メタ認知」。自分の頭の中にいて、冷静で客観的な判断をしてくれる「もうひとりの自分」。それが「メタ認知」だ。この「もうひとりの自分」がもつと活躍すれば、「どうせできない」といったメンタルブロックや、いつも繰り返してしまう過ち、考え方のクセなどを克服して、脳のパフォーマンスを最大限に発揮することができる！ 認知心理学、教育心理学の専門家が指南する、より賢い「頭の使い方」。

860円  
150755-6

## L756 データ分析読解の技術

菅原 琢著

「データ分析ブーム」がもたらしたのは、怪しい。分析らしきものと、それに基いた誤解や偏見……。本書では、「問題」「解説」を通して、データ分析の失敗例を紹介しながら、データを正しく読み解くための実践的な視点や方法、また、思考に役立つ基礎的な知識やコツを紹介していく。誤った分析をしてしまわないため、そして騙されないための、基本的・実践的な読解と思考の方法とは——。

980円  
150756-3

## L757 数字中国

— コロナ後の「新経済」

西村友作著

新型コロナウイルスの震源地・中国はなぜ感染を抑え、プラス成長を達成できたのか？ 当局はなぜアリババ集団ら巨大ITへの統制を強めるのか？ コロナ禍にあえぐ米政権を横目に、中国はデジタル防疫・経済成長・デジタル金融の三位一体を実現。覇権的な政治体制だけに説明できない重要な経済フアクターがある。民間需要を取り込み、政府主導で建設が進むデジタル・チャイナがその答えだ。ボールに包まれた、世界最先端のDX戦略の実態を描き出す。

900円  
150757-0

L758 「合戦」の日本史

—城攻め、奇襲、兵站、陣形のリアル

本郷和人 著

戦後、日本の歴史学においては、合戦＝軍事の研究が一種のタブーとされてきました。このため、織田信長の桶狭間の奇襲戦法、源義経の「一ノ谷の戦いにおける鶴越の逆落」となどは、「盛つて語られるばかりで、学問的に価値のある資料から解き明かされたことはありません。城攻め、奇襲、兵站、陣形……。歴史ファンたちが大好きなテーマですが、本当のところはどうだったのでしょうか。本書ではこうした合戦のリアルに迫ります。

860円  
150758-7

L759 老いを愛づる

—生命誌からのメッセージ

中村桂子 著

白髪を染めるのをやめてみた。庭の掃除もほどほどに。大谷翔平君や藤井聡太君にとどまらず、一年を重ねるのも悪くない。人間も生きものだから、自然の摂理に素直に暮らしてみよう。ただ気掛かりなのは、環境、感染症、戦争、成長一辺倒の風潮。そこで、老い方上手な諸先輩（フーテンの寅さんから、アファガニスタンに尽くした中村哲医師まで）に学び、次世代につなぐ「命のバトン」を考えたい。生命誌のレジエンドが綴る、晩年のための人生哲学。

820円  
150759-4

L760 60代からの幸福をつかむ極意

—「20世紀最高の知性」ラッセルに学ぶ

齋藤 孝 著

何かとネガティブな世相の昨今だが、実は日本は「隠れ幸福大国」なのだ。ただ、バラ色老後のために足りないのは「考え癖」と「行動癖」。この二つを身に付けるための最良テキストが、哲人ラッセルの「幸福論」である。同書を座右の書とする齋藤氏が、現代日本の文脈（対人関係、仕事、趣味、読書の効用、SNSやデジタル機器との付き合い方等々）にわかりやすく読み替えながら、定年後の不安感をポジティブ転換するコツを伝授する。

820円  
150760-0

L761 娼婦の本棚

鈴木涼美 著

キャバクラやアダルトビデオなど、夜に深く迷い込んで生きていた頃、闇に落ちるこんなくこの世界に繋ぎ止めてくれたのは、付箋を貼った本に刻まれた言葉だった。母親が読んでくれた絵本の記憶、多感な中高生の頃に出会った本、大学生からオトナになる頃に手に取った本など、自らを形作った20冊について綴る。アリス、サガン、鈴木いづみ、岡崎京子、山田詠美、橋本治……新たに、または改めて、本と出会える読書エッセイ。

860円  
150761-7

L762 孤独の哲学

—「生きる勇氣」を持つために

岸見一郎 著

孤独感や孤立とどう向き合うべきか？ どうすれば克服できるのか？ 老いや死への恐れ、コロナ禍やSNSの誹謗中傷などますます生きづらくなる社会に、「救い」はあるのか？ 著者はアドラー心理学を読み解く第一人者だが、NHKの「100分de名著」では三木清の「人生論ノート」やマルクス・アウレリウスの「自省録」を取り上げるなど、古今東西の哲学に詳しい。哲人たちの思索の上に、自らの育児、介護、教職経験を重ねて綴る人生論。

840円  
150762-4

L763 増補版 弘兼流 60歳からの手ぶら人生

弘兼憲史 著

名刺と一緒につまらない見栄は捨てよう！ 60歳は物語でいえば終盤、いよいよ仕上げの時の始まりです。でも、本当に楽しいのはこれから。この機会に、「常識」という棚にしまったものを、一度おろして吟味してみませんか。「持ち物」「友人」「お金」「家族……」身辺整理をしたその先に、これからの人生に必要なものが見えてくるはず。第一線で活躍し続ける漫画家が、60歳からの理想の生き方をつづったベストセラーの増補版。

860円  
150763-1

L764 子どもを壊す部活トレ

—一流トレーナーが教える  
本当に効く練習方法

中野ジェームズ修一 著

フィジカルトレーナーとして青学駅伝チームを優勝に導いた立役者の一人である著者が、日本の学生たちに伝えたい本当に効果のある練習方法と勝つためのトレーニングやケアの仕方。「全員で同じ練習をこなすのは無理がある」「アキレス腱のばしの準備体操には意味が無い」「負けた試合を振り返るのは逆効果」など、目から鱗の情報も満載。今まさに部活動に動んでいる若者たちはもちろん、親や家族、コーチ、教育関係者にも役立つ一冊。

860円  
150764-8

L765 生き物が老いるということ

—死と長寿の進化論

稲垣栄洋 著

イネにとつて老いはまさに米を突らせる、もつとも輝きを持つステージである。人間はどうして突りに目をむけず、いつまでも青々としていようとするのか。実は老いは生物が進化の歴史の中で磨いてきた戦略なのだ。次世代へと命をつなぎながら、私たちの体は老いていくとよつて「長生き」を手に入れたのだ。老化という最強戦略の秘密に迫る。

820円  
150765-5

L766 吉村昭の人生作法

—仕事の流儀から最期の選択まで

谷口桂子 著

『戦艦武蔵』『破獄』などの作品で知られる作家・吉村昭は、公私ともに独自のスタイルを貫いた。「一流料亭より繩のれんの小料理屋を好む」が、「取材のためのタクシー代には糸目を付けない」「執筆以外の雑事は避けたい」一方で、「世話になった遠方の床屋に半日かけて通う」。合理的だが義理人情に厚く、最期の時まで自らの決断に「たった一人の人生哲学を、日常・仕事・家庭・余暇・人生の五つの場面ごとに、吉村自身の言葉によって浮き彫りにする。

840円  
150766-2

L767 わいせつ教員の闇

—教育現場で何が起きているのか

読売新聞取材班 著

長年見過ごされてきた、教員から教え子へのわいせつ事案。近年では、SNSを利用して教員・生徒間のコミュニケーションや、少子化によって生まれた「空き教室」の悪用などにより、被害者が増え続けています。読売新聞では、キャンベス報道「許さな わいせつ教員」で、この問題を独自に調査。教育現場で起きていることや、その深刻な被害の実態、そして、国会での「わいせつ教員対策新法」の成立までを追った。

840円  
150767-9

L768 世界の「巨匠」の失敗に学べ！  
組織で生き延びる45の秘策

池上 彰＋佐藤 優著

L769 理想の国へ  
―歴史の転換期をめぐって―

大澤真幸＋平野啓一郎著

L770 教育の未来  
―変革の世紀を生き抜くために―

安西祐一郎著

L771 カラー版 へんてこな生き物  
―世界のふしぎを巡る旅―

川端裕人著

L772 お  
―教科書が教えない日本語―

山口謠司著

L773 歩きながら考える  
ヤマザキマリ著

L774 オックスフォード大教授が問う  
思考停止社会ニッポン  
―曖昧化する危機言説―

荻谷剛彦著

L775 見えないものを見る  
「抽象の目」  
―「具体の谷」からの脱出―

細谷 功著

L776 調べて、伝えて、近づいて  
―思いを届けるレッスン―

増田明美著

L777 増補版 笑って生ききる  
―寂聴流 悔いのない人生のコツ―

瀬戸内寂聴著

負け戦のときに必死になる。合理性なき上司の「ムチャ振り」に付き合う。友達は大勢にしろ。人の悪口に相手を打つ。結論をズバリ言う。上司が「これは一般論なんだけど」と言い出したら赤信号！。そんな時代にも生き延びる手段はある。田中角栄、トランプ、李登輝、山本七平、乃木希典、オードリー・タン……。世界の「巨匠」に学べ。数々の修羅場をくり抜けてきた両著者が、組織で生き抜く秘策を余すことなく伝授する。

900円  
150768-6

コロナ禍、ロシアのウクライナ侵攻……。人類史レヴェルの危機に直面し、私たちは正念場を迎えている。今こそどんな未来を選ぶのが問われているのだ。この歴史の転換期にあたり、天皇論や三島由紀夫論など対話を重ねてきた二人の知性が、新たな日本のアイデンティティを模索した。蔓延する「日本スゴイ」論を鍛え抜かれた言葉と思索の力で徹底検証。国を愛するとはどういうことかをラディカルに問うた「愛国」の書。

920円  
150769-3

新しい知識やスキル（技能）を学ぶ意欲を高めるにはどうすればいいのか。本書では、赤ちゃんと高齢者まで、誰もが持っている「学びの原動力」を最新の認知科学から解明。人口減少、デジタル化、中国の台頭、自然災害など、日本社会が直面するさまざまな課題を克服し、未来を拓くには……。教育改革を牽引する認知科学の第一人者が、英語力、情報活用能力から社会的関係を築く力の育み方まで、教育のあり方を提言する。

960円  
150770-9

かわいい小動物ハニーボツサムは、巨大な草丸の持ち主。水生哺乳類アマゾンマナティが「森」の中を飛ぶつて。ペンギンなのに、森の中で果作りをする「妖精」。手のひらサイズの巨大な虫はまるでネズミ。常識を軽く超えてくる生き物たちの「へんてこ」を活写。30年以上にわたり研究者やナチュラリストと共に活動してきた著者が、新しい科学的なトピックをまじえて約50種を楽しく紹介する。200枚超のオリジナル写真と掲載。

1200円  
150771-6

「あ」ま」といったマンガやネットに溢れる「ありえない日本語」。現代は発音と表記の間にズレが生じており、今日もどこかで前衛的な表現が生まれている。それは「五十音図」が誕生した平安時代さながらの状況であり、一〇〇〇年に一度の転換期なのかもしれない。本書は、古代の万葉仮名から江戸・明治の文学、現代のマンガにいたるまで史実にもとづいて日本語の進化の謎に迫る。学校が教えてくれない日本語の教室へようこそ！

900円  
150772-3

パンデミック下、日本に長期滞在することになった「旅する漫画家」ヤマザキマリ。思いがけなく移動の自由を奪われた日々の中で思索を重ね、様々な気づきや発見があった。「日本らしさ」とは何か？ 倫理の異なる集団同士の争いを回避するためには？。そして私たちは、この先行き不透明な世界をどう生きていけばいいのか？。自分の頭で考えるための知恵とユモアが詰まった1冊。たちどまったままではいけない。新たな歩みを始めよう！

900円  
150773-0

日英を往復する著者は、コロナ禍とウクライナ情勢に対する日本の反応に危機感を覚えた。「鎖国」「自衛」「平和ボケ」といったキーワードで「わかつたつもり」に陥っているからだ。従来の「日本文化論的思考」では、「空気」や「同調圧力」といった言葉で説明・納得し、思考停止してしまう。そのため議論が中途半端に終わり、素材を二項対立に終始しがちとなる。まずは、私たちの「思考の習性（クセ）」を知ろう。日本の宿年の課題を徹底検証。

900円  
150774-7

VUCAと言われる不確実で先の見えない時代を生き残るには、「見えないもの」をいかに見えるようにするかが鍵となる。本書では、著者が思考力を鍛えるために用いる「具体と抽象」のテーマに当てはめながら、この「見えないもの」を見るようにする考え方を提供する。読み進めることで視野が広がり、日々のコミュニケーションや仕事の計画等に関する悩みを解消するとともに、未来に向けて将来像を描くためのツールになる1冊。

860円  
150775-4

マラソン、駅伝中継での、選手の人柄まで伝わる解説に定評がある増田明美さん。あの「こまかすぎ」な名解説はいかにして生まれるのか。相手との信頼関係の築き方、情報収集の極意、選手につけるニックネームに込めた思いまで――その舞台裏を初公開。さらには、20年以上続いている大阪芸術大学の講義や、朝ドラ「ひよっこ」のナレーション、「読売新聞」「人生案内」回答者など、幅広い仕事で培ったコミュニケーション術に迫る。

840円  
150776-1

「自分を変える革命は何歳でも起こせる」「この世に1人の自分を、自分が認めてあげなければ……」作家として、僧侶として、瀬戸内寂聴さんはたくさんの名言を残していくなかで、年輪を重ね、老いを受け入れ、周囲との人間関係や、家族のかたちも変わっていきなす。私たちは、その言葉に心よりどこを求めます。私たちの気持ちに寄り添い、一歩を踏み出す勇気を与えてくれる寂聴さんの言葉を、1冊にぎゅっと詰め込みました。

940円  
150777-8

L778 実録・家で死ぬ  
—在宅医療の理想と現実

笹井恵里子 著

最期を迎える場所として、ほとんどの人が自宅を希望する。しかし現在の日本では8割の人が病院で最期を迎える。では、「家で死ぬ」にはどのようなポイントがあるのか。実際には、どのような最期を迎えることになり、家族はなにを思うのか。何年にもわたる入念な取材で語られる本音から、コロナ禍で亡くなった人、病床ひっ迫で在宅を余儀なくされた人の事例まで、在宅死に関わる人々や終末期医療の現場に足を運び、密着取材で詳らかにする。

860円  
150778-5

L779 ジェンダーレスの日本史  
—古典で知る驚きの性

大塚ひかり 著

肉体の性別とは違う性認識を持つことが尊重されるようになってきた。先進的に見えるが、じつは日本の古典作品には、男女の境があいまいな話は数多く存在する。神話から平安文学、軍記もの、江戸川柳まで古典を通して伝統的な男らしさ、女らしさのウソを驚きをもって解き明かす。昔の日本の「性意識」がいかにあいまいであったか、それゆえに文芸が発展したかも見えてくる。著者による「ジェンダーレス年表」は弥生時代から現代までを網羅。

900円  
150779-2

L780 人生は、  
日々の当たり前の積み重ね

曾野綾子 著

「見た目の生活は全く変わらないが、夫の死後飼っていた2匹の猫だけが、家族の数を埋める大きな変化である。ベストセラー『夫の死後』とその後の夫・二浦朱門の死去から5年、90代を迎えた著者が辿り着いた境地とは……。ひとりの老後を豊かに暮らすためのヒントが満載。日常の気構えと幸福の極意を綴るエッセイ集。『自分流のすすめ』を改題のうえ、インタビュー「寂しさは埋まらなくても、友と猫と食事があれば」を増補した決定版。

800円  
150780-8

L781 ゆるい職場

—若者の不安の知られざる理由

古屋星斗 著

「今の職場、ゆるい。んです」「ここにいっても、成長できるのか」。そんな不安をこぼす若者たちがいる。2010年代後半から進んだ職場運営法改革により、日本企業の労働環境は「働きやすい」ものへと変わりつつある。しかし一方で、若手社員離職率はむしろ上がっており、当の若者たちからは、不安の声が聞かれるようになってきた。本書では、企業や日本社会が抱えるこの課題と解決策について、データと実例を示しながら解説する。

900円  
150781-5

L782 中学入試超良問で学ぶ  
ニッポンの課題

おおたとしまさ 編著  
蟹江憲史+山本 祐監修

中学入試の社会科は、現実社会を映す鏡である。2022年の実際の入試問題の中から、中学受験のプロが9問を厳選。外国人労働者・環境・格差・ジェンダーなど多岐にわたる分野はSDGsにも通じており、大人の学びにとっても格好の教科書となる。掲載校は麻布、田園調布、武蔵、頌栄、浅野、鴨友、駒場東邦、東京純心、市川。圧倒的本気度の9問は、子どもにとってはペーパーテストでも、大人にとっては解決すべきリアルな課題だ。

860円  
150782-2

L783 世界のマネージョーク集  
—笑って学ぶお金とのつきあい方

早坂 隆 著

累計100万部突破の人気シリーズが、マネーをテーマに新登場。風刺・ユーモアを通して、お金についての知識や教養を深めることができる「本邦初」の一冊。そもそもお金とは、人間にとっていったい何？ 欲望やいやらしさ、それでも憎めないところなど、お金があぶら出すものは、まさに人間の本質か。お金をめぐるニュースも絶えない現代、日本経済の混乱や「働き方」、格差問題、そして消えない将来不安……。ジョークの力で笑い飛ばそう！

840円  
150783-9

L784 地図記号のひみつ

今尾恵介 著

学校で習って、誰もが親しんでいる地図記号。だが、実はまだまだ知られていないことも多い。日本で初めての地図記号「温泉」ナチス・ドイツを連想させるとして「卍」からの変更が検討された「寺院」、高齢化を反映して小中学生から公募した「老人ホーム」……。地図記号からは、明治から令和に至る日本社会の変貌が読み取れるのだ。中学生の頃から地形図に親しんできた地図研究家が、地図記号の奥深い世界を紹介する。

880円  
150784-6

L785 防衛省に告ぐ  
—元自衛隊現場トップが明かす  
防衛行政の失態

香田洋二 著

2020年、イジスアシアをめぐる一連の騒ぎで、防衛省が抱える構造的な欠陥が露呈した。行き当たりばつりの説明、現場を預かる自衛隊との連携の薄さ。危機感と責任感の不足。中国、ロシア、北朝鮮……。日本は今、未曾有の危機の中にある。ついに国防費はGDP比2%に拡充されるが、肝心の防衛行政がこれだけユルいんじゃ、この国は守れない。元・海上自衛隊自衛艦隊司令官(海将)が使命感と危機感で立ち上がった。

860円  
150785-3

L786 弘兼流  
70歳からのゆうゆう人生  
—「老春時代」を愉快地に生きる

弘兼憲史 著

人生100年時代、定年後の30年はあまりに長い。でも長い時間だからこそ、新しい自分に出会うことも可能です。家族、仕事、人間関係……。自分や周囲の変化を恐れず、目の前の課題に挑戦する勇気があれば「老後」は「第二の青春」になるはず。第一線で活躍し続ける漫画家が、愉快で快適なセカンドステージを築くための秘訣をつづる。「弘兼流」老春時代を愉快地に生きる」を増補、改題した決定版。ベストセラー第二弾。

860円  
150786-0

L787 君たちのための自由論  
—ゲリラ的な学びのすすめ

内田 樹+ウスビ・サコ 著

かたや哲学者であり武道家、かたやアフリカ・マリ出身の元大学学長。2人の個性派教育者による「自由すぎる」アドバイスとメッセージ。曰く「管理から逃れて創造的であるために、もっと。さらさら。しよん」ゲリラ的。な仕掛けで、異質なも同士の化学反応を生み出そう。「将来は、なんとなく。決めるべし」「世の中に、なんでやねん！」とツッコミを入れよう。若い人たちが「大化け」するための秘訣を、コロナ禍の教育現場から発信。

840円  
150787-7

L788  
人事ガチャの秘密

— 配属・異動・昇進のからくり

藤井 薫 著

若手・中堅社員が不満を募らせているように、配属や上司とのめぐりあわせは連任せの「ガチャ」なのか？ その後の異動や昇進は？ 人事という名のブラックボックスに調査のメスを入れた結果、各種パターンが浮かび上がった。たとえば「人事権を持たない人事部」「見問題ないミドルパフォーマンスが盲点」等々。人事は何を企図して（企図せず）行われているのか。読者のキャリア形成に役立つ羅針盤を提供する。管理職や人事部も見逃せない一冊。

900円  
150788-4

L789  
「將軍」の日本史

本郷和人 著

幕府のトップとして武士を率いる「將軍」。源頼朝や徳川家康のように権威・権力を兼ね備え、強力なリーダーシップを発揮した大物だけではない。この国には、くじ引きで選ばれた將軍、子どもが50人いた「オットセイ將軍」、何もなかった弱な將軍もいたのだ。そもそも將軍は誰が決めるのか、何をするのか。おなじみ本郷教授が、時代ごとに区分けされがちなアカデミズムの壁を乗り越えて日本の権力構造の謎に挑む、オドロキの將軍論。

860円  
150789-1

L790  
シニア右翼

— 日本の中高年はなぜ右傾化するのか

古谷経衡 著

久しぶりに会った親が右傾的ネット動画の視聴者になり、保守系論壇誌の購読者になっていた。中にはヘイトが昂じて逮捕、裁判に至ることも。こんな事例があなたの隣りでも！ 50歳以上の「シニア右翼」の乱心は決して一過性の社会現象ではない。かつて右翼と「同じ釜の飯を食っていた」鬼才が、内側から見た実像を解き明かしながら、日本の戦前・戦後史、そして近年のネット技術の発展が生み出したこの「鬼つ子」の来歴と病根に迫る。

900円  
150790-7

L791  
ポストイクメンの男性育児

— 妊娠初期から始まる育業のススメ

平野翔大 著

法改正により、男性育児の環境は大きく変化している。育児と仕事の両立や、孤立といった問題が解決されないままの「育児推進」は、「取るだけ育児」などで母親を困らせるだけではなく、父親自身を「産後うつ」としても追い込むなどの問題を引き起こしている。産業医・産婦人科医として「孤後うつ」と向き合ってきた著者が、「イクメン」からの男性育児・育児の問題点、今後解決すべき社会課題を「父親3・0」として提言する。

940円  
150791-4

L792  
新版 中野京子の西洋奇譚

中野京子 著

帯にまたがり飛翔する魔女、笛吹き男に連れられて姿を消したハーメルンの子どもたち、悪魔に憑かれた修道女、死の山の怪……。科学では説明できない出来事や、人々が語り継がずにいられたかった不思議な話。誰もが知る伝承に隠された、恐ろしい真実とは？ 歴史奇譚の魅力に触れたら、あなたはもう、戻れない……。稀代の語り手が贈る、21の「怖い話」。新版刊行に際し、「余話「怖い」」に魅かれる一因「奇譚年表」も収録。

1000円  
150792-1

L793  
インドの正体

— 「未来の大国」の虚と実

伊藤 融 著

「人口世界1」「IT大国」として注目され、西側と価値観を共有する「最大の民主主義国」とも礼賛されるインド。実は、事情通ほど「これほど食えない国はない」と不信感が高い。ロシアと西側との間でふらつき、カーストなど人権を侵害し、自由を弾圧する国を本当に信用していいのか？ あまり報じられない陰の部分にメスを入れつつ、クレイ事抜きの実像を検証する。この「厄介な国」とどう付き合うべきか、専門家が前提から問い直す労作。

820円  
150793-8

L794  
事務次官という謎

— 霞が関の出世と人事

岸 宣仁 著

次官は、同期入省の中から三十数年かけて選び抜かれた者だけが座れる「社長」の椅子。だが近年、セクハラ等の不祥事で短命化が進む。省庁の幹部が政治家に付度しているとの批判も絶えない。ブラックな労働環境、志望者減、若手の退職者増など、頂点から裾野まで官界に異変が広がる。次官はどうあるべきか？ 証言を集め、歴史や法をひもとき、民間や海外と比較するなど徹底検証。霞が関を取材し尽くす生誕一記者ならではの極上ネタ満載。

920円  
150794-5

L795  
格上の日本語力

— 言いたいことが一度で伝わる論理力

齋藤 孝 著

「言いたいことを上手く伝えられない」「相手に誤解されてしまう」といった悩みを抱えるあなたも、日本語の構造や特徴さえ押さえれば、話の筋はクリアに、「頭がよく」見えるようになる！ 「文章を短く区切って、大事なことから」「事実と非事実を分ける」「論理的相槌」を打つ」等々の齋藤式メソッドを身に付ければ、真意が十分に伝わり、人間関係や仕事

900円  
150795-2

L796  
ウクライナ戦争の嘘

— 米露中北の打算・野望・本音

手嶋龍一・佐藤 優 著

ウクライナに軍事侵攻したロシアは言語道断だが、「民主主義をめぐると正義の戦い」を掲げるウクライナと、米国をはじめとする西側諸国にも看過できない深謀遠慮がある。戦争で利益を得ているのは誰かと詰めれば、米露中北の「嘘」と野望と打算、その本音のすべてが見えてくる。世界は迫りくる核戦争の恐怖を回避できるのか。停戦への道はあるのか。ロシアと米国を知り尽くした両著者がウクライナ戦争をめぐる虚実を迫る。

880円  
150796-9

L797  
ゲーセン戦記

— ミカド店長が見たアーケードゲームの半世紀

池田 稔 著

ナカカワヒロユキ 聞き手 構成

「ゲーメの聖地」として国内外で名を知られる「ゲーセンミカド」。中商店が苦境に立たされる中、多彩なラインナップと企画力で愛され続けていた。同店の池田店長が、数々の名作を振り返りながら現場のリアルを語る。「ゼビウス」「アラディウス」「ビビシューティングゲーム」の流行から、「ストリートファイターII」「バーチャファイター2」など格ゲーの隆盛、経営の試行錯誤や業界への提言まで、ゲーセンの歴史と未来を描いた一冊。

860円  
150797-6

L798 **大学職員のリアル**

—18歳人口激減で「人気職」はどうなる？

倉部史記 著＋若林杏樹 マンガ

大学職員は「年取一千万円以上で仕事も楽勝」と噂の人気職だが、はたして真相は？ 私立大学の元職員である二人の著者が、学生や外部からは見えにくい組織のピンキリな舞台裏を明かしつつ、18歳人口が激減する業界の将来不安、職員が抱えがちなキャリアの悩み、教員との微妙な関係性、そして高度専門職としてのモデルや熱い想いを伝える。それでも大学職員を志す人、続けていきたい人、辞めようかどうか迷っている職員のための必読書。

900円  
150798-3

L799 **幸福な離婚**

—家庭裁判所の調停現場から

鮎川 潤 著

現在の日本では、結婚した夫婦の約3組に1組が離婚する。結婚と離婚は切り離せない時代となった。著者は、これまで10年以上にわたり、家庭裁判所の家事調停委員として、離婚を中心に200件以上の家事事件を担当。その最前線の経験と、29例の具体的なケースから、幸福な離婚に向けての可能性を探る。また、夫婦の世代別、親権・財産などのテーマ別に、必要な知識と解決法を示す。子どもを含むすべての当事者にとつての、「幸せ」のための本。

900円  
150799-0

L800 **世界で第何位？  
日本の絶望 ランキング集**

大村大次郎 著

実は途上国並みの水洗トイレ事情。医師の人数や集中治療室は少ないのに、精神科ベッド数は断トツ世界一。韓国よりも安い賃金、低い製造業の労働生産性、低い大学進学率。子供、若者の自殺大国。外国旅行は「高い買い物」になった日本人……等々、50を超える国際データを比較検証。実質的に世界一の資産大国・債権国ではあるが、少子高齢化が進み、格差が広がる日本の衰退を防ぐ方策はあるか？ データ分析のプロ、元国税調査官が読み解く。

860円  
150800-3

L801 **地図バカ**

—地図好きの地図好きによる  
地図好きのための本

今尾恵介 著

「東が上」の京都市街地図／鳥瞰図絵師・吉田初三郎／アイヌ語地名の宝庫／職人技のトーマス・クック時刻表／非常事態の地図……著者は半世紀をかけて、土着東西の地図や時刻表、旅行ガイドブックなどを集めてきた。その。お宝。から約100図版を厳選。ある時は超絶技巧に感嘆し、またある時はコレクターの熱意に共感する。身近な学校・地図帳や「グーグルマップ」を深読みするなど、「等高線が読めない」入門者も知って楽しい、めくるめく世界。

900円  
150801-0

L802 **厚生労働省の大罪**

—コロナ政策を迷走させた医系技官の罪と罰

上 昌広 著

総理が命じても必死でPCR検査を抑制。執拗に感染者のプライベートを詮索。世界の潮流に背を向け、エアゾール感染は認めない……。いまとなつては、非科学的としか思えないあの不可解な政策の数々はなんだったのか。だいたい、あの莫大なコロナ関連予算はどこに消えたのか。新型コロナウイルスは、日本の厚生行政とムラ社会である医療界が抱えてきた様々な問題を炙り出した。医療界きつてのご意見番が、日本の厚生行政に直言する！

860円  
150802-7

L803 **宮部みゆきが「本よみうり堂」で  
おすすめした本 2015-2019**

宮部みゆき 著

独自の視点が人気の『読売新聞』日曜日掲載「本よみうり堂」読書エッセイ、待望の書籍化。ミステリー、海外ノンフィクションから、社会時評、歴史、写真集、マンガ、恐竜まで——作家の好奇心を刺激し、「この本をぜひ紹介したい」と思わせたバラエティに富む作品の数々は、最高の読書案内だ。読書委員就任からの5年間に紹介した128冊を、著者初の新書で一挙公開！

900円  
150803-4

L804 **ChatGPTは  
世界をどう変えるのか**

佐藤 一郎 著

一大ムーブメントとなったChatGPT。その言語処理能力の高さが話題となったように、生成AIの技術革新は速く大きく、私たちの仕事や生活に与える影響が議論されている。ネット広告の効果が低減し、インターネットは衰退していくのか。また、GAFAMのような巨大プラットフォーム企業はどんな戦略をとるのか。インターネットや社会、ビジネスが今後直面する変化について、コンピューターサイエンスのスペシャリストが解説する。

880円  
150804-1

L805 **人生最後に後悔しないための  
の読書論**

齋藤 孝 著

年を重ねた今だからこそ、わかる本がある。博覧強記の齋藤教授が、文学や哲学からマンガまで古今東西の作品をもとに、人生100年時代を充実させるヒントを伝授。谷崎潤一郎の『変態』な記録、闘う美しい高齢者を描く『老人と海』、江戸時代の『健康本』、『三大幸福論』の魅力など。挫折した本に再挑戦するコツ等の「ライフハック読書術」も充実。老後の生活を支えるのは「知性」だ。齋藤式メソッドを身につけて、「老賢者」になろう！

860円  
150805-8

L806 **グリム、インソップ、日本昔話  
人生に効く寓話**

池上 彰＋佐藤 優 著

「舌切り雀」には蘭兎の厳しさが、「浦島太郎」にはあなたの定年後が、「花咲かじいじい」には部下の使い方が、「雪女」には夫婦の現実が、「すっぱいぶどう」には競争社会の身の処し方が書いてある！ 大人こそ寓話を読み直すべきだ。長く重い人生を軽やかに生きるための知恵が詰まっているのだから……。グリム、インソップから日本の民話、寓話まで。計20話の読み解きを取録。スピーチのネタにも使える一冊。

880円  
150806-5

L807 **川路利良 日本警察を  
つくった明治の巨人**

加来耕三 著

薩摩藩の下級武士の家に生まれながら、戊辰戦争の活躍で西郷隆盛に引き立てられ、幕末を生き抜いた川路利良。大久保利通の信頼も得て、維新後に警察の創設を任せられ、フランス視察を経て、日本に近代警察機構を作り上げる。しかし、新政府の方針を巡り、西郷と大久保が対立。川路は西郷の敵となり、政府軍を率いて西南戦争へ赴く——。日本という新しい国家と警察組織に一身を捧げ、初代大警視（警視総監）まで上り詰めた男の生涯を描く。

960円  
150807-2

L808 **ウイルズ学者さん、うちの国ヤバいので来てください。**

古瀬祐氣 著

地元の医者たちが国外へ逃げ、インフラは停まり、遗体が道に転がる中、僕はリベリアに派遣された——医療資源の乏しいワイリン、防護服や注射針を使い回すアフリカ、コロナ対策で不夜城と化した霞が関を渡り歩き、ウイルズでバニックになった世界を救う感染症専門家の日常とは？ 笑顔の裏に何かを隠し、ときに夜のBARまで味方にしてつつ、型にはまぬ方法でウイルズと闘う医師による、ドキドキ・アウトブレイク奮闘記。

840円  
150808-9

L809 **開業医の正体**

松永正訓 著

「悪魔の風」の正体は同地風(ゴツホ《星月夜》、描かれた雲から降水確率もわかる(フェルメール《デフォルタ眺望》)、天気表現でわかる作家の出身地など、古今東西の名画(マンガを天気という視点で見直すと、意外な発見に満ちて。画家たちの観察眼は気象予報士よりも凄いや！) さらに、同じ地域でも時代の異なる作品を比較することで、温暖化などの変化に気づくことだってできる。現役気象予報士による美大の人文講義を再現。

900円  
150809-6

L810 **天気でよみとく名画**

——フェルメールのち浮世絵、ときどきマンガ

長谷谷部 愛 著

「悪魔の風」の正体は同地風(ゴツホ《星月夜》、描かれた雲から降水確率もわかる(フェルメール《デフォルタ眺望》)、天気表現でわかる作家の出身地など、古今東西の名画(マンガを天気という視点で見直すと、意外な発見に満ちて。画家たちの観察眼は気象予報士よりも凄いや！) さらに、同じ地域でも時代の異なる作品を比較することで、温暖化などの変化に気づくことだってできる。現役気象予報士による美大の人文講義を再現。

1000円  
150810-2

L811 **世界のロシア人ジヨーク集**

早坂 隆 著

シリーズ累計100万部突破のジヨーク集、今回のネタは「ロシア人」。もともとロシアは「アネクトド」と呼ばれるジヨーク文化を持つ「ジヨーク大国」であり、ソ連時代、共産党による民衆への抑圧が激しくなるにつれ、陰に隠れて恐怖政治を笑うアネクトドが発展したという歴史がある。恐怖政治、酒好き、文化・スポーツ大国、そして現代のウクライナ侵攻……。歴史と民族性を学びながら、そのお手柄を、今こそ笑い飛ばそう！

900円  
150811-9

L812 **校長の力**

——学校が変わらない理由、変わる秘訣

工藤勇一 著

「壇上のエライ人」は何をする人？ 管理職になるための道筋とは？ 実績を上げる校長はどこが凄いのか？ PTA、教育委員会、議会との関係は？——現職校長が知られざる実態を明らかに。著者は「学校の「当たり前」をやめた。」で反響を呼んだ麹町中学校・前校長。現在、校長を務める横浜創英中学・高校の改革も適宜紹介。その気になれば、校長はここままでできる！ 全教員必携の経営論・人材育成論にして、保護者向け永久保存版テキスト。

880円  
150812-6

L813 **悩める時の百冊百話**

——人生を救うあのセリフ、この思索

岸見 一郎 著

『嫌われる勇気』の著者は、就職難、介護、離別などさまざまな苦難を乗り越えてきた。氏を支え、救った古今東西の本と珠玉の言葉を、一挙に紹介。マルクス・アウレリウス、三木清、アドラーなどNHK「100分de名著」で著者が解説した哲人のほか、伊坂幸太郎の小説や韓国文学、絵本『にじいろのさかな』、大島弓子のマンガなどバラエティ豊かで意外な選書。いずれにも通底するメッセージ「生きる勇気」をすべての「青年」と「元・青年」に贈る。

900円  
150813-3

L814 **虎と巨人**

掛布雅之 著

2023年、38年ぶりの日本一に輝いた阪神タイガースと、阿部慎之助新監督のもとで戦う読売ジャイアンツ。長嶋・王・江夏・田淵など、身延に接したレジェンドの記憶から、大山・佐藤輝・森下・岡本など、両チームのスター選手に送るメッセージまで——ファンに愛され続ける、ミスタータイガースが、15年間の現役時代をふり返るとともに、「伝統の一戦」を繰り広げる二つのチームについて、その魅力を語りつくす。

860円  
150814-0

L815 **イスラエル戦争の嘘**

——第三次世界大戦を回避せよ

手嶋龍一・佐藤 優 著

パレスチナ・ガザ地区を支配するハマスが、突如イスラエルに5000発のロケット砲を放った。イスラエル軍も徹底した報復攻撃で応酬し、多数の死傷者が出ている。「病院」まで標的にするイスラエルの内在的論理は何か。インテリジェンスの大家二人は、 Netanyahu 首相と情報機関に生じた溝の深さを読み解き、ガザの地から上がった戦火は、核戦争のリスクを孕みながら推移していると警告する。この戦いの背後にいる米、露、中の本音を見抜け！

880円  
150815-7

L816 **「モノ言う株主」の株式市場原論**

丸木 強 著

バブル期の最高値を更新した株価。だが30年で世界との差は広がり、日本は「ふつうの資本主義」を取り戻せるか否かの岐路にある。今なお研究開発投資への消極姿勢や、天下り人事等のガバナンス問題がはびこるが、著者は「社長はおやめになつたほうがいい」と直言する国内アクティビスト(モノ言う株主)の代表格。市場と経営の本質を喝破するとともに、ピカピカの会社ではなく、あえて改善点が多い会社に投資する自らの哲学を明かす。

840円  
150816-4

L817 **男子校の性教育2.0**

おおたとしまさ 著

東大合格ランキングで上位を占める一方、「男尊女卑」「セクハラ体質」と批判され、「ホモソーシャル」の果敢ともみなされがちな男子校。ただし全国に2%しか存在せず、その内幕を知るひとは少ない。独自アンケートをふまえ、男子校で始まった先駆的な「包括的性教育」をルポ。92%の高校が共学なのにいつまでも男女差別がなくならない日本社会の謎に迫る。これからの時代に重要なのは、グローバル教育やSTEAM教育よりも性教育！

860円  
150817-1

L818 没落官僚  
— 国家公務員志願者がゼロになる日

中野雅至 著

L819 人類はどこで間違えたのか

— 土とヒトの生命誌

中村桂子 著

L820 松本人志とお笑いテレビ

ラリー・遠田 著

L821 観光消滅

— 観光立国の実像と虚像

佐滝剛弘 著

L822 カラー版 西洋絵画のお約束

— 謎を解く50のキーワード

中野京子 著

「ブラック霞が関」「村度」「官邸官僚」「経産省内閣」といった新語が象徴するように、片やスーパリエリート、片や「下請け労働者」という二極化が進む。導道にマジメに働く「ふつうの官僚」が没落しているのだ。90年代から推進されてきた政治主導は成功だったのか？ 著者は元労働者キャリアで、公務員制度改革に関わってきた行政学者。実体験をおりまぜながら、「政官関係」「天下り」「東大生の公務員離れ」等の論点から、風俗の改革30年間を総括する。

900円  
150818-8

気候変動、パンデミック、格差、戦争……人類史20万年の岐路の今、我々の生き方が問われている。独自の生命誌研究のバイオニアが科学の知見をもとに、古今東西の思想や文化、実践活動の成果を取り入れて「本来の道」を探る。まず生命誌40億年を振り返り、生きものとしてのヒトの原点を確認。次に自然、生きもの、そして我々自身をも手なすけようとしてきた人類史を検証。そこから身近な「土」の重要性が浮き彫りに。レジエンド研究者の結論。

1000円  
150819-5

週刊誌報道から始まった「松本人志性加害疑惑」は、単なる芸人のスキャンダルにとどまらず、多くの人の関心事となった。本書では、この問題を端緒に「ポスト松本」時代のお笑いとテレビの未来について考える。松本人志はなぜここまで大きな存在となったのか？ 痛みを伴う笑いは時代遅れなのか？ 地上波バラエティは減る運命なのか？ 新世代のタレント・芸人は現れるのか？ さまざまな切り口から、エンターテインメントの未来を読み解く。

840円  
150820-1

東京、京都、ニセコ……訪日観光客の増加によるオーバーツーリズムの弊害が日本各地で問題となっている今、日本政府が目指した「観光立国」とは一体何だったのか、検証すべき時期に来ている。人口減による人手不足や公共交通の減便といった問題をはじめ、物価の高騰、メディアの過剰報道など、観光を取り巻く環境は楽観を許さない。観光学の第一人者が豊富な事例をもとに、改めて観光の意義と、ありうべき日本の観光の未来を問い直す。

900円  
150821-8

絵画に描かれた美女が誰か、あなたは即座にわかるだろうか。そばに薔薇があればヴィーナス。百合が添えられていればマリア。皿を捧げているのはサロメ。剣を携えているのはユーディト。ちょっとした知識があれば、隠された画家からのメッセージを探りあてることができる。「見て・感じる」だけではわからない、絵を読み解く手がかりをテーマ別に解説。この本を読めば、鑑賞体験はもっと豊かなものになる。図版120点収録。

1100円  
150822-5

L823 分断国家アメリカ

— 多様性の果てに

読売新聞アメリカ総局 著

L824 グローバルサウスの地政学

宮家邦彦 著

L825 南北戦争英雄伝

— 分断のアメリカを戦った男たち

小川寛大 著

L826 国民健康保険料が高すぎる！

— 保険料を下げる10のこと

笹井恵里子 著

L827 帝国で読み解く近現代史

岡本隆司＋君塚直隆 著

唯一の内戦にして「アメリカ合衆国」の現在を形作ったといっても過言ではない南北戦争。好評を博した著者の既刊「南北戦争」(中央公論新社)の姉妹編として、アメリカが二つに引き裂かれた戦争を戦った南軍/北軍の将軍たち計14名を取り上げる。名将、俗物、政治屋、ナポレオンでもネルソンでもない、ちょっとクセがあって人間味あふれる「英雄」たちが織りなした悲喜こももこの事績を列伝形式で辿る。

1000円  
150825-6

今、国民健康無関係な会社員も、定年後は「国民健康保険」への加入が選択肢に拳がる。その国保は、ほかの公的医療保険よりも圧倒的に保険料が高い。その理由はなぜなのか。制度の仕組みから、国保料を下げる10のポイント、経済的に困窮した際に打てる策、さらには支払った国保料によって他の税金を安くする方法まで一挙紹介する。弁護士とファイナンシャルプランナーによって監修を行い、日々の暮らしの助けとなる1冊。

920円  
150826-3

果たして「帝国」とは悪なのか？ そもそも「帝国」とはいかなる存在なのか？ なぜ皇帝のいない国で「帝国主義」が掲げられるのか？ それぞれ中国史と英国史を専門に、古今東西の歴史に通ずる2人の歴史家が、「帝国」をキーワードに世界の歴史を大胆に問い直す真剣討議。私たちのこれまでの常識をゆり動かさずにはいられない新しい視点で、近代から現代までの出来事や流れを読み解く喜びをご堪能あれ。

1050円  
150827-0

L828 2030-2040年  
日本の土地と住宅  
野澤千絵 著  
東京23区の新築マンションの平均価格が1億を超えた。なぜ都市部の住宅は高騰しているのか。もう富裕層しか手が出せないのか。そんな現役世代の不安を払拭したいと、都市工学者は立ち上がった。再開発とタワマンの「罪」を炙り出し、2030年、2040年中古マンションと中古戸建が流通する駅前前の土地はどこなのかをデータに基づき徹底分析。エリア別ランキンング表を作成した。現役世代にエールを送り、これまでの都市政策を一喝する。

L829 産業医が教える  
会社の休み方  
藪野淳也 著  
「休職は、めずらしいことではありません」——メンタルヘルス不調を理由とした休職が増加傾向にある一方で、「会社を休むこと」には多くのビジネスパーソンがためらいを感じてしまうことも事実である。本書はその悩みに寄り添い、実践的な休職の方法や、休職中の過ごし方、復職に際してのアドバイスを説く。休職が頭をよぎったことがある方、実際に休職中の方、また企業の総務・労務担当者も必読。「正しく、適切で、安全な」休み方とは？

L830 看護師の正体  
——医師に怒り、患者に尽くし、同僚と張り合う  
松永正訓 著  
病棟勤務って、どういう仕事？ 救急外来まで修羅場なの？ ほほ「女の世界」で、何と闘っているの？ どうやって一人前になるの？ 医師にイライラするときは？ 患者を前に、何を考えているの？ セクハラと恋愛事情は？ 病院の怪談に會える？ 手術中は何しているの？ 中公新書ラクレ「開業医の正体」(松永正訓著)に続く、待望の姉妹編。一人の看護師が奮闘する日々を追いかけて、看護師のリアルと本音を包み隠さず明かします。

L831 科学史家の宗教論ノート  
村上陽一郎 著  
宗教や信仰を起点とする対立・分断・憎悪の連鎖は、今日の世界で、ますます顕著になっている。その中、私たちの宗教心とは、一体いかなるものであるのか、大きな戦争をも起こす宗教をどのように扱うべきか、日本人は宗教とどう向き合えばよいのか——科学・歴史・国家など、さまざまな視点から、近代における人間と宗教の問題について思索、「七教史」としての宗教を解き明かしていく。科学史・文明史の碩学による、宗教をめぐるエッセイ。

L832 民族がわかれば中国がわかる  
——帝国化する大国の実像  
安田峰俊 著  
チベット族、回族、ウイグル族、朝鮮族、モンゴル族、満族……中国は漢族を含め、56の民族が暮らす多民族国家である。客家人・広東人のような、華南の方言集団もいる。なぜ中国社会ではつねに民族が登場するのか。なぜ習近平は中華民族の復興を掲げるのか。謎と疑問に満ちた「民族」は、中国人の思考回路をさぐる鍵なのだ。中国報道の第一人者が、10の少数民族と「未識別民族」の歴史と変容をひもとき、帝国化する中国の表裏を描きだす。

L833 ジョブ型人事の道しるべ  
——キャリア迷子にならないために  
——知っておくべきこと  
藤井 薫 著  
「ジョブ型」人事制度が注目を浴びており、企業での導人が広がりがつつある。職務を基準とするジョブ型では、昇進資格・異動配置・給与など、人事制度や運用に変化が生じることが、その実態は様ではなく、誤解も多い。キャリアアソシエイトが求められる現在、ビジネスパーソンの大多数を占める「ふつうの会社員」の働き方はどう変わるのか。そして、これからはどのようにキャリアを構築していけば良いのか——具体的な事例とともに、解き明かしていく。

L834 論破という病  
——「分断の時代」の日本人の使命  
倉本圭造 著  
自分と異なる意見を持つ相手や「敵」と認定し、罵りあうだけでは何も解決しない。今必要とされているのは、「メタ正義」感覚だ。堀江貴文氏失脚に象徴される日本の「改革」失敗の本質的な理由や、日本アニメの海外人気が示唆するもの……などをひもとくことで、「クローバル」を目指して分断が深まった欧米とは異なる日本ならではの勝ち筋を見つけ、この20年の停滞を乗り越える方策を提示する。多極化時代の道しるべとなる一冊。

L835 知って得する、  
すごい法則77  
清水克彦 著  
エマツトの法則、テンション・リダクション効果、六秒ルール、権威への服従原理、ポッターの法則、アロンソンの不貞の法則、ハイリッツの法則、ポリアンナ効果、ランチェスターの法則、マクドナルド理論、ヴェブレン効果、チズホルムの第一法則……世の中に溢れる「○○の法則(効果)」には必ず真理が潜んでいる。出世、組織マネジメント、人間関係、恋愛、就職・転職など、人生のあらゆる場面で応用できる法則を厳選して紹介する。

L836 匿名犯罪者  
——闇バイト、トクリユウ、サイバー攻撃  
櫻井裕一・高野聖玄 著  
近年のデジタルツールを駆使した犯罪集団は、SNSや匿名通信アプリで強盗や特殊詐欺への参加を募るといって、まるでプロジェクトごとに集合離散を繰り返す。そのため警察庁によって「トクリユウ」匿名・流動型犯罪グループと名づけられるに至った。本書では、こうした組織構造や構成員、背景、国籍が謎に包まれた最新型犯罪集団の実態を解明し、闇バイトやサイバー犯罪に巻き込まれないよう、具体的な対策までを解説する。

L837 人生、上出来 増補版  
——心底惚れた  
樹木希林 著  
1976年、樹木希林さんは『婦人公論』対談連載を始めた。渥美清・中村勘九郎(五代目)、つかこうたけ、いかりや長介らゲストの女性陣に對し「樹木希林の男を見る目」もビビッて、相手をたじろがせつつも、晩年の達観した生き方へつながるよう面白く。2019年刊行『心底惚れた 樹木希林の異性懇談』に生前未発表インタビュー「夫婦を語る」を増補。内田裕也氏との特殊な夫婦関係を続けた胸中と結婚観の終着地が見える。

L 838  
名医に聞く健康法

中央公論新社 編

予防医療や健康法は何をどう選ぶのが正解か。17人の名医が専門領域の最新知見と有益な健康情報を徹底してわかりやすく解説する。「認知症」「がん」など生活に影響の出る病気から「筋力低下」「不眠」「開きえの不安」「メンタルの不調」など中高年が気になる症状までを医療記事に定評のある『婦人公論』より厳選。さらに医師自身の〈私の健康法〉にも注目。専門医ならではの知恵ある健康習慣を披露する。長生きを支えるヒントを凝縮した頼れる一冊。

1050円  
150838-6

L 839  
裁判官の正体

——最高裁の圧力、人事、報酬、  
言えない本音

井上 薫 著

司法修習生時代から最高裁の「洗礼」を受けます。「上」にそれとなく判決の方向性を指示されます。最高裁に逆らい、見せしめに飛ばされた裁判官もいます。そのうえ、裁判官が俗物だから、冤罪はなくなるらないのです。本書では元判事の著者が「裁判官の独立」がいかに脅かされやすいのか、そして、裁判官がいかに俗物であるかを明らかにします。袴田事件のようなどんでもない冤罪事件が起きるのはなぜなのか。その淵源を直視します。

900円  
150839-3

古谷 経 衡 L790  
細谷 功 L775  
本郷 和人 L719, L758, L789

マ 行

増田 明 美 L776  
松岡 亮 二 (編著) L740  
松永 正 訓 L809, L830  
松本 仁 志 L435  
間野 まりえ (共著) L743  
黛 まどか L614  
丸木 強 L816  
溝井 裕一 L713  
三田 佐代子 L554  
宮家 邦彦 L824  
宮部 みゆき L803  
村上 陽一郎 L753, L831  
村松 秀 L226  
森村 誠一 L718

ヤ 行

安田 峰 俊 L716, L832  
薮野 淳 也 L829  
山内 英 雄 (共著) L538  
山口 謠 司 L772  
ヤマザキ マリ L699, L773  
山本 祐 (監修) L782  
読売新聞アメリカ総局 L823  
読売新聞取材班 L767  
読売新聞都内版編集室 (編) L659,  
(編) L698

ラ 行

ラリー 遠田 L820

ワ 行

若江 雅 子 L732  
若林 杏 樹 (マンガ) L798  
若宮 正 子 L655  
渡邊 恒 雄 L721

# 中公新書ラクレ 著訳編者名索引

◆数字はラクレ番号

## ア行

青木 淳 (共著) L751  
 赤上 裕幸 L737  
 秋山 武雄 L659, L698  
 東 浩紀 L709  
 雨宮 処凛 (共著) L598  
 鮎川 潤 L799  
 安西祐一郎 L770  
 池上 彰 (共著) L738, (共著) L768, (共著) L806  
 池田 稔 L797  
 石井 健一 (共著) L742  
 石丸謙二郎 L702  
 五木 寛之 L585, L651, L695  
 伊藤 亜紗 (共著) L738  
 伊藤 貫 L677  
 伊藤 融 L793  
 伊藤 昌亮 L752  
 稲垣 栄洋 L765  
 井上 薫 L839  
 井上 章一 (共著) L751  
 今尾 恵介 L682, L784, L801  
 岩田 光央 L576  
 上田 紀行 L666, (共著) L738  
 上野千鶴子 (共著) L598  
 内田 樹 (共著) L690, (共著) L787  
 内田 るん (共著) L690  
 馬田 隆明 L578  
 大澤 真幸 (共著) L769  
 おおたとしまさ L638, (編著) L782, L817  
 大谷 弘至 L746  
 大塚 ひかり L779  
 大橋 保之 L730  
 大村 大次郎 L396, L800  
 大藪 謙介 (共著) L743

岡本 隆司 (共著) L827  
 小川 寛大 L825  
 荻原 博子 L739

## カ行

カー, アレックス (共著) L650  
 加来 耕三 L712, L807  
 掛布 雅之 L814  
 かこさとし (共著) L551  
 蟹江 憲史 (監修) L782  
 上 昌広 L802  
 荻谷 剛彦 L429, L430, L587, L708, L774  
 河島 茂生 (共著) L667  
 川端 裕人 L771  
 川部 紀子 L736  
 川良 浩和 L681  
 樹木 希林 L837  
 岸 宣仁 L794  
 岸見 一郎 L557, L586, L762, L813  
 北原 尚彦 L706  
 君塚 直隆 (共著) L827  
 キャシー松井 L693  
 清野 由美 (共著) L650  
 キーン, ドナルド (共著) L624  
 楠瀬 良 L619  
 工藤 勇一 L812  
 倉部 史記 L798  
 倉本 圭造 L834  
 小池百合子 (編著) L590  
 香田 洋二 L785  
 河野 博子 L572  
 コトラー, フィリップ (共著) L567  
 小林 哲夫 L704  
 小林 雅一 L723  
 ゴルゴ松本 L749

## サ行

齋藤 孝 L535, L760, L795, L805  
 齋藤 環 (共著) L750  
 酒井 穰 L462  
 坂爪 真吾 L745  
 櫻井 裕一 (共著) L836  
 櫻田 大造 L401, L728  
 サコ, ウスビ (共著) L787  
 笹井 恵里子 L733, L778, L826  
 佐 滝 剛弘 L821  
 佐藤 一郎 L804  
 佐藤 信弥 L729  
 佐藤 雅美 L683  
 佐藤 優 (共著) L692, (共著) L750, (共著) L768, (共著) L796, (共著) L806, (共著) L815  
 澤田 晃宏 L726  
 三宮 真智子 L755  
 三森 ゆりか L717  
 島 泰三 (共著) L538  
 清水 克彦 L835  
 清水 建二 L754  
 清水 亮 L686  
 白河 桃子 L656  
 辛酸 なめ子 L705, L747  
 菅原 琢 L756  
 鈴木 涼美 L761  
 瀬戸内 寂聴 (共著) L624, L777  
 曾野 綾子 L780

## タ行

高岡 浩三 (共著) L567  
 高口 康太 L748  
 高野 聖玄 (共著) L836  
 竹内 政明 L620  
 立花 隆 L696  
 橋本 俊詔 L714  
 タテノカズヒロ L499  
 田中 均 L671  
 谷口 桂子 L766  
 谷本 道哉 L679

田村 次朗 L481  
 田村 哲夫 L543  
 為末 大 L684  
 中央公論新社 (編) L838  
 辻 仁成 L634  
 坪子 理美 (共著) L742  
 鶴原 徹也 (編) L715  
 手嶋 龍一 (共著) L692, (共著) L796, (共著) L815

## ナ行

ナカガワ ヒロユキ (聞き手・構成) L797  
 中野 京子 L792, L822  
 中野 ジェームズ 修一 L764  
 中野 雅至 L818  
 中原 淳 L722  
 中村 彰彦 L707  
 中村 桂子 L759, L819  
 中邑 賢龍 L731  
 西垣 通 (共著) L667  
 西村 友作 L757  
 野口 悠紀雄 L727  
 野澤 千絵 L828

## ハ行

橋本 健二 L741  
 橋本 五郎 L421, L496  
 長谷川 朋子 L744  
 長谷部 愛 L810  
 濱口 桂一郎 L465  
 早坂 隆 L202, L309, L400, L605, L720, L783, L811  
 針生 悦子 L663  
 平井 伸治 L724  
 平野 啓一郎 (共著) L769  
 平野 翔大 L791  
 弘兼 憲史 L763, L786  
 福岡 伸一 (共著) L551  
 藤井 薫 L788, L833  
 古瀬 祐気 L808  
 古屋 星斗 L781

悩める時の百冊百話（岸見一郎）	L813
南北戦争英雄伝（小川寛大）	L825
2030-2040年 日本の土地と住宅（野澤千絵）	L828
〈世界で第何位？〉日本の絶望 ランキング集（大村大次郎）	L800
日本の美徳（瀬戸内寂聴＋ドナルド・キーン）	L624
NETFLIX 戦略と流儀（長谷川朋子）	L744

## ハ行

ハーバード×慶應流 交渉学入門（田村次朗）	L481
ハラスメントの境界線（白河桃子）	L656
パンツを脱いじゃう子どもたち（坂瓜真吾）	L745
ビジネスでいちばん大事な「心理学の教養」（酒井穰）	L462
ビジネスパーソンのための「言語技術」超入門（三森ゆりか）	L717
筆順のはなし（松本仁志）	L435
弘兼流 70歳からのゆうゆう人生（弘兼憲史）	L786
〈増補版〉弘兼流 60歳からの手ぶら人生（弘兼憲史）	L763
プロレスという生き方（三田佐代子）	L554
分断国家アメリカ（読売新聞アメリカ総局）	L823
分断のニッポン史（赤上裕幸）	L737
〈カラー版〉へんてこな生き物（川端裕人）	L771
防衛省に告ぐ（香田洋二）	L785
膨張GAFAsとの闘い（若江雅子）	L732
ポストイクメンの男性育児（平野翔大）	L791
没落官僚（中野雅至）	L818
本をサクサク読む技術（齋藤孝）	L535

## マ行

マーケティングのすゝめ（高岡浩三＋フィリップ・コトラー）	L567
街場の親子論（内田樹＋内田るん）	L690
松本人志とお笑いとテレビ（ラリー・遠田）	L820
見えない戦争（田中均）	L671
見えないものを見る「抽象の目」（細谷功）	L775
宮部みゆきが「本よみうり堂」でおすすめした本 2015-2019（宮部みゆき）	L803
民族がわかれば中国がわかる（安田峰俊）	L832
名医に聞く健康法（中央公論新社編）	L838
メタ認知（三宮真智子）	L755
「モノ言う株主」の株式市場原論（丸木強）	L816
森光子 百歳の放浪記（川良浩和）	L681

## ヤ行

〈カラー版〉やってみよう！ 車中泊（大橋保之）	L730
-------------------------	------

山へようこそ（石丸謙二郎）	L702
ゆるい職場（古屋星斗）	L781
吉村昭の人生作法（谷口桂子）	L766

## ラ行

理想の国へ（大澤真幸＋平野啓一郎）	L769
歴史に残る外交三賢人（伊藤貴）	L677
60代からの幸福をつかむ極意（齋藤孝）	L760
論破という病（倉本圭造）	L834
論文捏造（村松秀）	L226

## ワ行

わいせつ教員の闇（読売新聞取材班）	L767
〈増補版〉わが人生記（渡邊恒雄）	L721
若者と労働（濱口桂一郎）	L465
〈増補版〉笑って生ききる（瀬戸内寂聴）	L777

児童養護施設 施設長 殺害事件 (大藪謙介+間野まりえ)	L743
シニア右翼 (古谷経衡)	L790
〈教えて! 校長先生〉渋谷教育学園はなぜ共学トップになれたのか (田村哲夫)	L543
事務次官という謎 (岸宣仁)	L794
自由の限界 (鶴原徹也編)	L715
「将軍」の日本史 (本郷和人)	L789
娼婦の本棚 (鈴木涼美)	L761
女子校礼讃 (辛酸なめ子)	L705
ジョブ型人事の道しるべ (藤井薫)	L833
初歩からのシャーロック・ホームズ (北原尚彦)	L706
調べて、伝えて、近づいて (増田明美)	L776
辛酸なめ子の独断! 流行大全 (辛酸なめ子)	L747
人事ガチャの秘密 (藤井薫)	L788
人生最後に後悔しないための読書論 (齋藤孝)	L805
人生、上出来 (樹木希林)	L837
〈グリム、イソップ、日本昔話〉人生に効く寓話 (池上彰+佐藤優)	L806
人生の十か条 (辻仁成)	L634
人生は、日々の当たり前の積み重ね (曾野綾子)	L780
人生を変える勇氣 (岸見一郎)	L557
新・世界の日本人ジョーク集 (早坂隆)	L605
人類はどこで間違えたのか (中村桂子)	L819
数字中国 (西村友作)	L757
「スパコン富岳」後の日本 (小林雅一)	L723
声優道 (岩田光央)	L576
〈カラー版〉西洋絵画のお約束 (中野京子)	L822
〈100万人が笑った!〉「世界のジョーク集」傑作選 (早坂隆)	L400
世界の日本人ジョーク集 (早坂隆)	L202
世界の日本人ジョーク集 令和編 (早坂隆)	L720
世界のマネージョーク集 (早坂隆)	L783
世界のロシア人ジョーク集 (早坂隆)	L811
世代の痛み (上野千鶴子+雨宮処凛)	L598
潜入・ゴミ屋敷 (笹井恵里子)	L733
戦乱中国の英雄たち (佐藤信弥)	L729
総理の覚悟 (橋本五郎)	L496
総理の器量 (橋本五郎)	L421
続・孤独のすすめ (五木寛之)	L651
続・世界の日本人ジョーク集 (早坂隆)	L309
〈世界の「巨匠」の失敗に学べ!〉組織で生き延びる45の秘策 (池上彰+佐藤優)	L768
その日なぜ信長は本能寺に泊まっていたのか (中村彰彦)	L707

## タ行

大学教員 採用・人事のカラクリ (櫻田大造)	L401
大学職員のリアル (倉部史記著+若林杏樹マンガ)	L798
大学とオリンピック 1912-2020 (小林哲夫)	L704
大学はどこまで「公平」であるべきか (橋本俊詔)	L714
〈読売新聞朝刊一面コラム〉竹内政明の「編集手帳」傑作選 (竹内政明)	L620
たちどまって考える (ヤマザキマリ)	L699
立花宗茂 (加来耕三)	L712
立て直す力 (上田紀行)	L666
楽しい孤独 小林一茶はなぜ辞世の句を詠まなかったのか (大谷弘至)	L746
男子校の性教育2.0 (おおたとしまさ)	L817
地域と繋がる大学 (佐藤雅美)	L683
地図記号のみみつ (今尾恵介)	L784
地図バカ (今尾恵介)	L801
ちっちゃな科学 (かこさとし+福岡伸一)	L551
ChatGPTは世界をどう変えるのか (佐藤一郎)	L804
中学受験「必笑法」(おおたとしまさ)	L638
中学入試超良問で学ぶニッポンの課題 (おおたとしまさ編著, 蟹江憲史+山本祐監修)	L782
中国「コロナ封じ」の虚実 (高口康太)	L748
「超」メモ革命 (野口悠紀雄)	L727
帝国で読み解く近現代史 (岡本隆司+君塚直隆)	L827
「定年後知的格差」時代の勉強法 (櫻田大造)	L728
データ分析読解の技術 (菅原琢)	L756
天気でよみとく名画 (長谷部愛)	L810
東京懐かし写真帖 (秋山武雄著, 読売新聞都内版編集室編)	L659
東京23区×格差と階級 (橋本健二)	L741
東京レトロ写真帖 (秋山武雄著, 読売新聞都内版編集室編)	L698
東京を捨てる (澤田晃宏)	L726
動物園・その歴史と冒険 (溝井裕一)	L713
とがったリーダーを育てる (池上彰+上田紀行+伊藤亜紗)	L738
独学のススメ (若宮正子)	L655
得する会社員 損する会社員 (川部紀子)	L736
匿名犯罪者 (櫻井裕一+高野聖玄)	L836
鳥取力 (平井伸治)	L724
どの子も違う (中邑賢龍)	L731
虎と巨人 (掛布雅之)	L814

## ナ行

〈新版〉中野京子の西洋奇譚 (中野京子)	L792
なぜ人に会うのはつらいのか (齋藤環+佐藤優)	L750

# 中公新書ラクレ 書名索引

◆数字はラクレ番号

## ア 行

あ (山口諤司)	L772
赤ちゃんはことばをどう学ぶのか (針生悦子)	L663
〈新装版〉「遊ぶ」が勝ち (為末大)	L684
アドラーをじっくり読む (岸見一郎)	L586
あらゆる領収書は経費で落とせる (大村次郎)	L396
歩きながら考える (ヤマザキマリ)	L773
生き物が老いるということ (稲垣栄洋)	L765
イケズな東京 (井上章一+青木淳)	L751
イスラエル戦争の嘘 (手嶋龍一+佐藤優)	L815
遺伝子命名物語 (坪子理美+石井健一)	L742
「命」の相談室 (ゴルゴ松本)	L749
インドの正体 (伊藤融)	L793
ウイルス学者さん、うちの国ヤバいので来てください。(古瀬祐気)	L808
ウクライナ戦争の嘘 (手嶋龍一+佐藤優)	L796
裏切り者は顔に出る (清水建二)	L754
A I 倫理 (西垣通+河島茂生)	L667
駅名学入門 (今尾恵介)	L682
エリートと教養 (村上陽一郎)	L753
炎上社会を考える (伊藤昌亮)	L752
老いる意味 (森村誠一)	L718
老いを愛づる (中村桂子)	L759
オックスフォードからの警鐘 (荻谷剛彦)	L587
親が子供に教える一生お金に苦労しない12の方法 (荻原博子)	L739

## カ 行

開業医の正体 (松永正訓)	L809
回想のすすめ (五木寛之)	L695
科学史家の宗教論ノート (村上陽一郎)	L831
格上の日本語力 (齋藤孝)	L795
〈新装版〉学術的に「正しい」若い体の作り方 (谷本道哉)	L679
〈増補版〉駆け出しマネジャーの成長論 (中原淳)	L722
「合戦」の日本史 (本郷和人)	L758
川路利良 日本警察をつくった明治の巨人 (加来耕三)	L807
観光消滅 (佐滝剛弘)	L821
観光亡国論 (アレックス・カー+清野由美)	L650

看護師の正体 (松永正訓)	L830
奇跡の四国遍路 (黛まどか)	L614
希望の政治 (小池百合子編著)	L590
君たちのための自由論 (内田樹+ウスビ・サコ)	L787
逆説のスタートアップ思考 (馬田隆明)	L578
教育の未来 (安西祐一郎)	L770
教育論の新常識 (松岡亮二編著)	L740
〈増補版〉教養としてのプログラミング講座 (清水亮)	L686
グローバル化時代の大学論① アメリカの大学・ニッポンの大学 (荻谷剛彦)	L429
グローバル化時代の大学論② イギリスの大学・ニッポンの大学 (荻谷剛彦)	L430
グローバルサウスの地政学 (宮家邦彦)	L824
ゲーセン戦記 (池田稔著+ナカガワヒロユキ聞き手・構成)	L797
現代中国の秘密結社 (安田峰俊)	L716
ゲンロン戦記 (東浩紀)	L709
公安調査庁 (手嶋龍一+佐藤優)	L692
厚生労働省の大罪 (上昌広)	L802
校長の力 (工藤勇一)	L812
幸福な離婚 (鮎川潤)	L799
国民健康保険料が高すぎる! (笹井恵里子)	L826
〈マンガ〉コサインなんて人生に関係ないと思った人のための数学のはなし (タテノカズヒロ)	L499
腰・肩・ひざは「ふたりで」治す (山内英雄+島泰三)	L538
孤独のすすめ (五木寛之)	L585
孤独の哲学 (岸見一郎)	L762
子どもを壊す部活トレ (中野ジェームズ修一)	L764
ゴールドマン・サックス流 女性社員の育て方、教えます (キャンシー松井)	L693
コロナ後の教育へ (荻谷剛彦)	L708

## サ 行

裁判官の正体 (井上薫)	L839
里地里山エネルギー (河野博子)	L572
サラブレッドに「心」はあるか (楠瀬良)	L619
産業医が教える 会社の休み方 (藪野淳也)	L829
ジェンダーレスの日本史 (大塚ひかり)	L779
〈オックスフォード大教授が問う〉思考停止社会ニッポン (荻谷剛彦)	L774
〈新装版〉思考の技術 (立花隆)	L696
知って得する、すごい法則77 (清水克彦)	L835
「失敗」の日本史 (本郷和人)	L719
実録・家で死ぬ (笹井恵里子)	L778